
**二宮町公共施設再配置・町有地有効活用
実施計画 参考資料
(案)**

目 次

参考資料 1 : 町民アンケート	1
参考資料 2 : 町民ワークショップ	38
参考資料 3 : マーケットサウンディング	82
参考資料 4 : 町民意見募集	85
参考資料 5 : 公共施設現況調査の概要	86
参考資料 6 : 東京大学果樹園跡地現況調査の概要	88

参考資料 1 : 町民アンケート

(1) 目的

公共施設再配置及び町有地有効活用に関する町民の意向を把握するため、アンケート調査を実施しました。

(2) 対象

- ①住民基本台帳から無作為抽出した町民 (1,000 部) ※¹
- ②施設利用者 (423 部用意⇒内配布数 189 部)
 - ・ 配布施設：町民センター、駅前町民会館、町立体育館、町民温水プール、生涯学習センター ラディアン (計 5 施設)
 - ・ 施設窓口にて郵送用封筒とセットで配布
- ③団体代表者 (77 部) ※¹

(3) 配布・回収方法

- ・ 無作為抽出した町民及び団体代表者：郵送により配布・回収
- ・ 施設利用者：施設窓口で配布、郵送により回収

(4) 調査期間

- ・ 平成 29 (2017) 年 6 月 23 日～平成 29 (2017) 年 7 月 14 日
(締め切り後、一定期間回収を行った。)

(5) 回収状況

- ①住民基本台帳から無作為抽出した町民 436 部 (回収率：43.6%)
 - ②施設利用者 44 部 (回収率：23.3%※²)
 - ③団体代表者 54 部 (回収率：70.1%)
- 合計 534 部※³

※1 不達：計 4 部

※2 回収率=回収数 44 部÷配布数 189 部

※3 必要サンプル数：380 部

(6) 設問一覧

町民アンケートでは、次のような設問により町民の意向を伺いました。

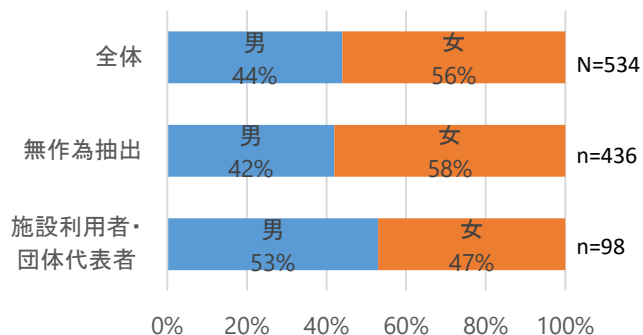
分類	設問番号	設問内容（一部省略）
回答者属性	個人属性※	性別/年齢/職業/お住まいの地域/お住まいの期間
	所属団体属性※	所属する団体のメンバーの性別/平均年齢/人数
公共施設の利用状況について	問1	あなたは、過去1年間にどの程度、公共施設を利用しましたか。 「年に数回」または「利用しなかった」と回答した施設については、利用しなかった理由を回答してください。
「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用等事業」について	問2	公共施設再配置・町有地有効活用の取り組みを、知っていますか。
	問3	(問2で「知っている」と回答された方のみ) 公共施設再配置・町有地有効活用の取り組みについて、どこで知りましたか。
将来を見据えた各公共施設の考え方について	問4	今ある公共施設を全て維持できなくなった場合、あなたが削減または廃止しても町民サービスは維持できると思う施設とその理由についてご回答ください。
	問5	あなたが複合化するとよいと考える施設（サービス）とその理由をご回答ください。
東京大学果樹園跡地の活用方針について	問6	あなたは、東京大学果樹園跡地を当面どのように活用することがふさわしいと考えますか。
	問7	「子どもたちを中心とする交流拠点」に向けた事業内容についての検討の機会が設けられるとしたら、あなたは、検討に参加したいと思いますか。
スポーツ施設の管理運営の効率化に対する方針について	問8	あなたは、スポーツ施設の管理運営を民間事業者が行うことについてどう思いますか。
	問9	あなたは、今後の町営プールについて、どのような考え方が適当だと思いますか。
公共施設の利用に関することについて	問10	あなたは、公共施設の施設運営に必要な費用を利用者が負担する費用は、どれくらいが適当だと思いますか。
	問11	あなたは、空き状況の確認や予約の方法についてどのような方法が利用しやすいと思いますか。
役場庁舎の整備と教育施設の今後のあり方について	問12	あなたは、役場庁舎の耐震補強や建替えの検討を進める上で、何を重視すべきと考えますか。
	問13	地域の核とも言われる小中学校を統廃合することについて、あなたはどのように考えますか。
人口減少社会における公共施設のあり方や施設の統廃合について	問14	人口減少社会における公共施設のあり方や施設の統廃合について、今後のより良いまちづくりにつながるような提案などがありましたらご自由にご記入ください。
利用している施設について	問15※	公共施設の利用時間区分（予約できる1コマ単位の時間）についてどう思いますか。
	問16※	公共施設のサービスをどのように感じていますか。
	問17※	利用している施設が将来的に廃止となった場合について、ご意見やご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

※は、施設利用者、団体代表者への質問

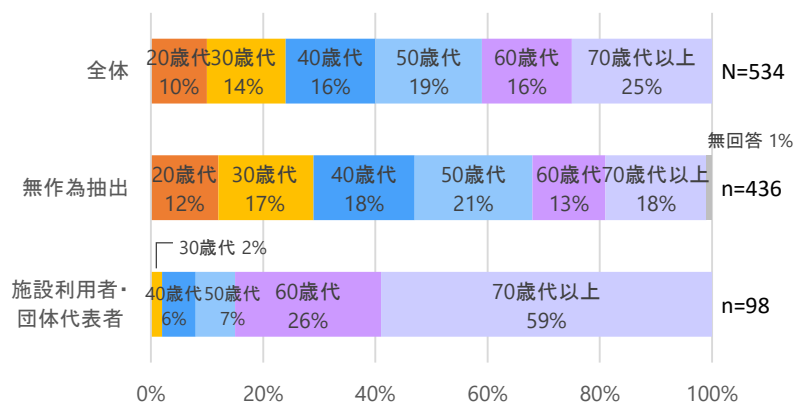
(7) 回答者属性

【個人属性】

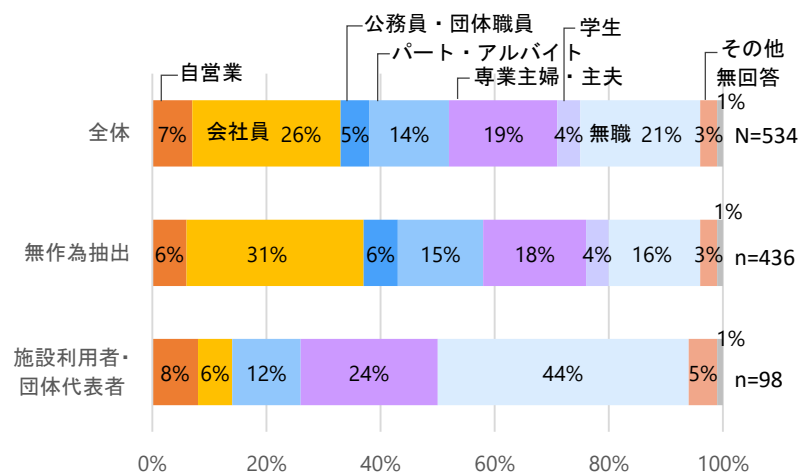
①性別 (N=534)



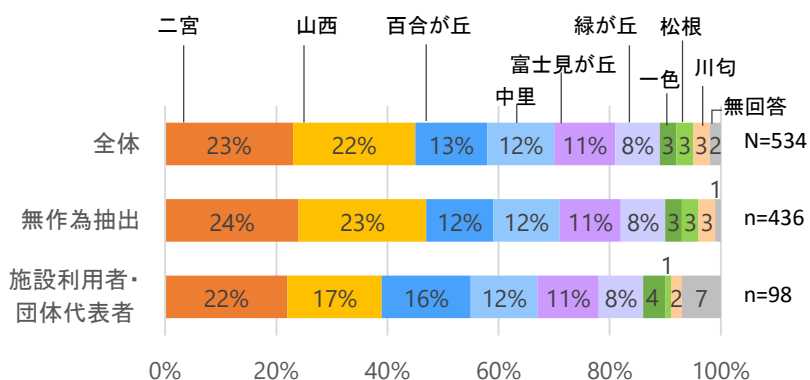
②年齢 (N=534)



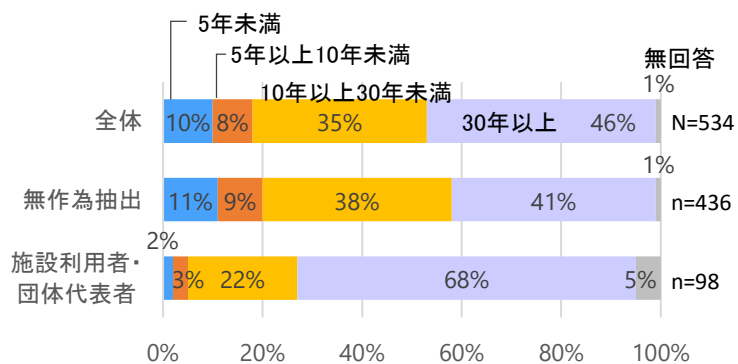
③職業 (N=534)



④お住まいの地域 (N=534)

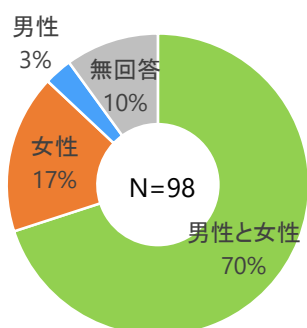


⑤二宮町にお住いの期間 (N=534)

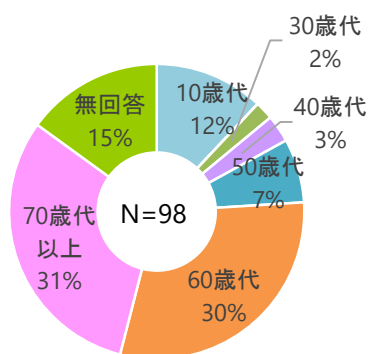


【所属団体属性】（施設利用者、団体代表者のみ）

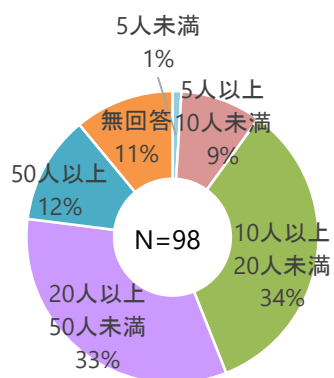
⑥所属する団体のメンバーの性別（N=98）



⑦所属する団体の平均年齢（N=98）



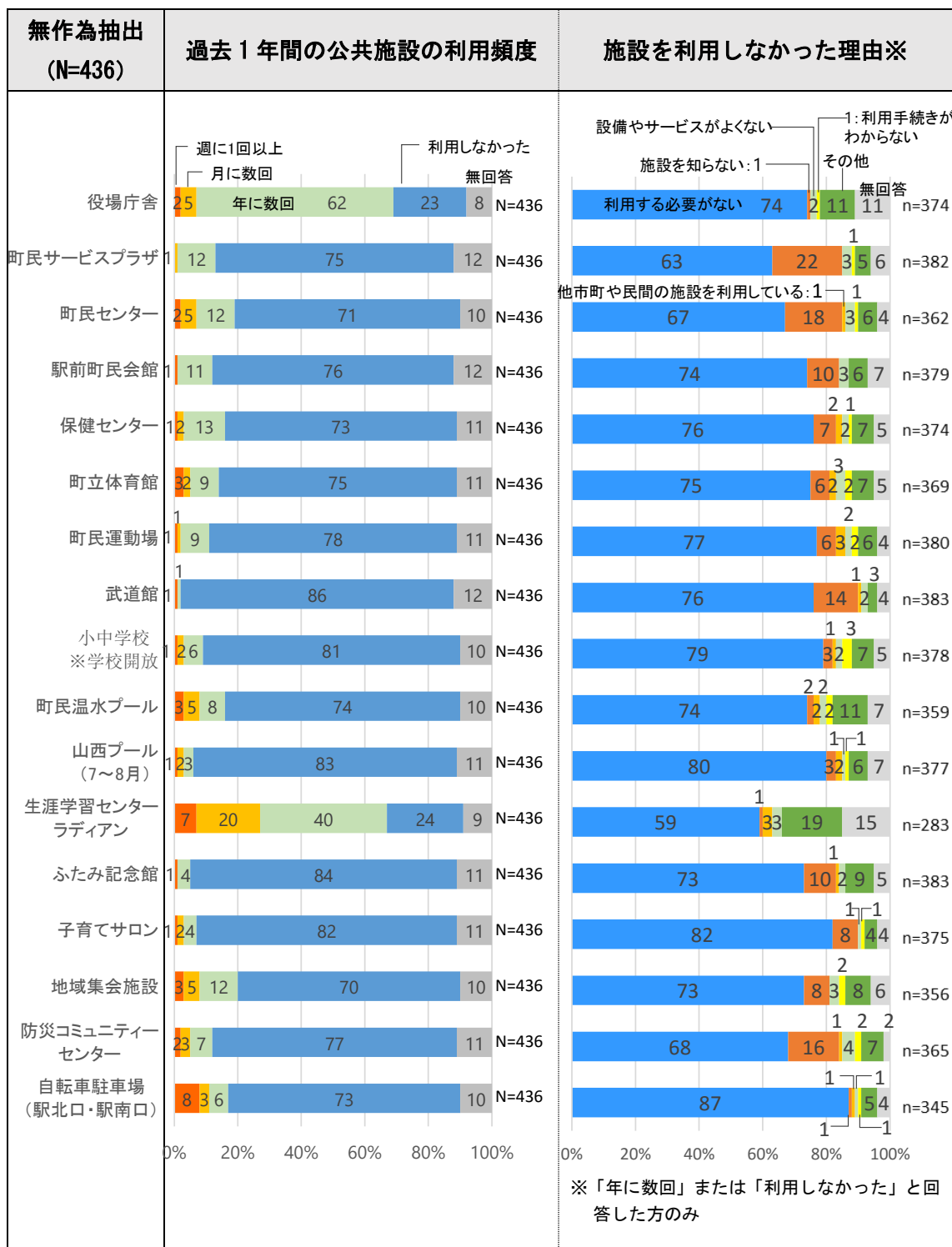
⑧所属する団体のメンバーの人数（N=98）



(8) 調査結果

■ 公共施設の利用状況について

問1 あなたは、過去1年間にどの程度、公共施設を利用しましたか。(1つ選択)
 「年に数回」または「利用しなかった」と回答した施設については、利用しなかった理由を回答してください。

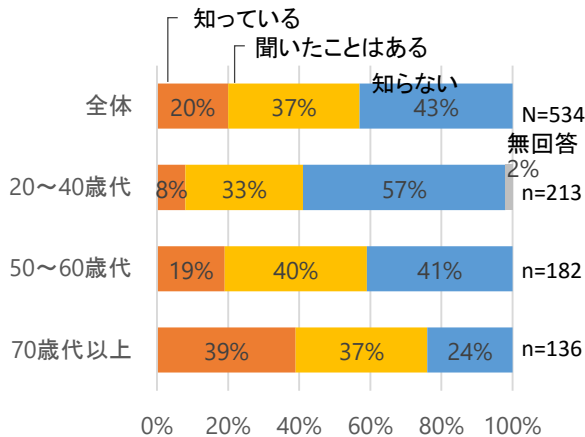


■ 「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用等事業」について

問2 現在、町が進めている公共施設再配置・町有地有効活用の取り組みを、知っていますか。(1つ選択)

(N=534)

- ・全体では「知らない」の回答が4割を超え、「知っている」は2割と少なかった。
- ・年齢別では、「知っている」と答えたのは70歳代以上が約4割と多く、20～40歳代は10%に満たず最も少なかった。

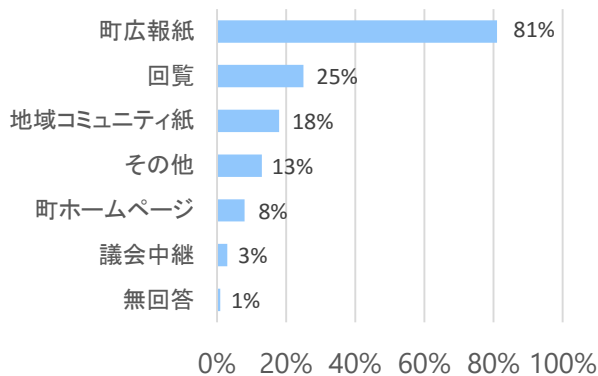


年齢別：年齢無回答者を含まず

問3 問2で「知っている」と回答された方にお聞きします。公共施設再配置・町有地有効活用の取り組みについて、どこで知りましたか。(複数選択)

(N=106・取り組みを知っていると答えた方)

- ・取り組みを知った媒体として、どの年齢でも「町広報紙」が多かった。その他として、移動町長室、知人・家族、町内会の会合などの意見があった。



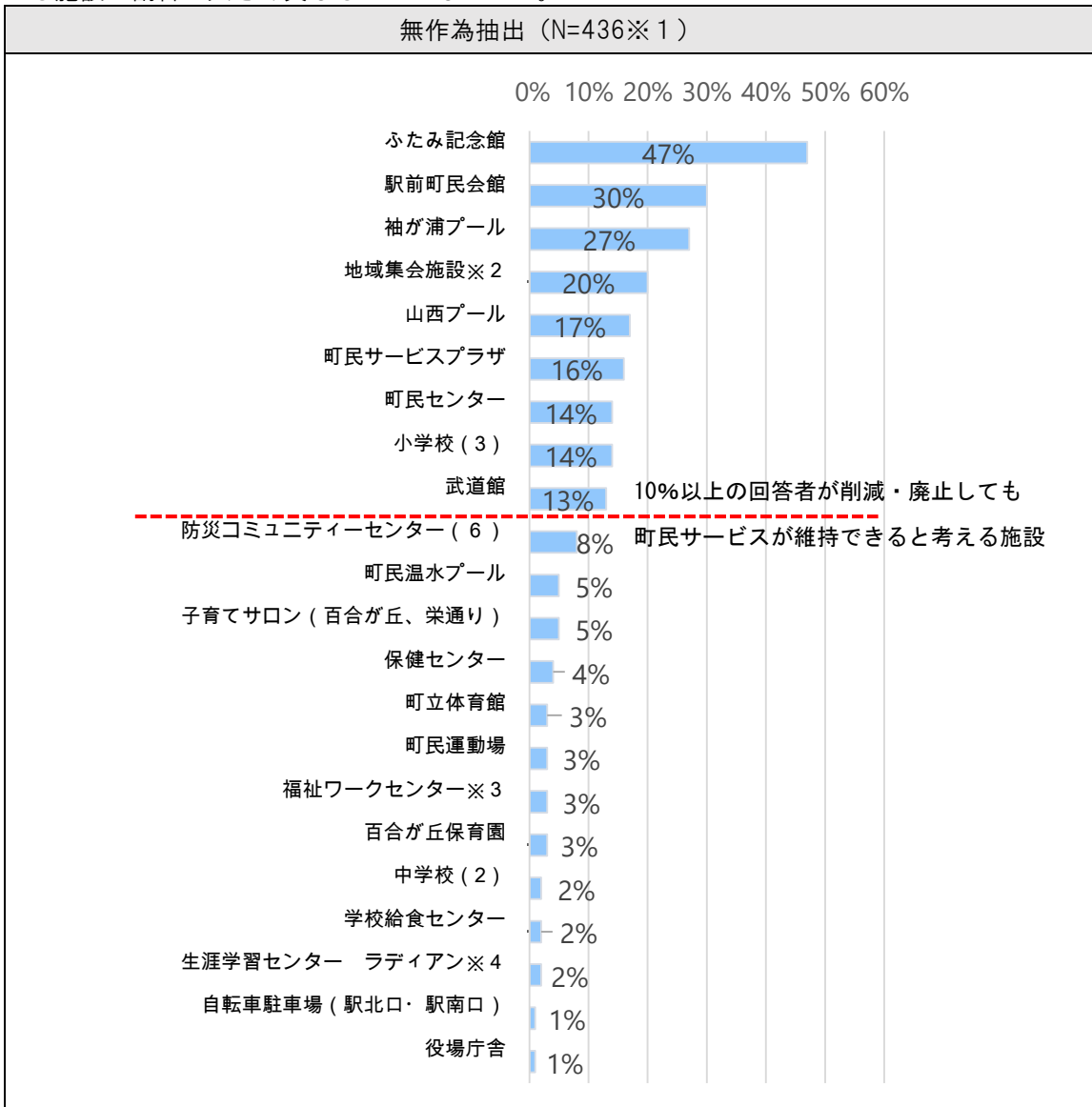
年齢別：年齢無回答者を含まず

■ 将来を見据えた各公共施設の考え方について

問4 今ある公共施設を全て維持できなくなった場合、あなたが削減または廃止しても町民サービスは維持できると思う施設とその理由についてご回答ください。
(削減・廃止しても町民サービスが維持できると思う施設を5つまで選択)

(N=436)

・「無作為抽出」と「施設利用者・団体代表者」で比較した。施設利用者・団体代表者の利用する施設の割合が大きく異なることはなかった。

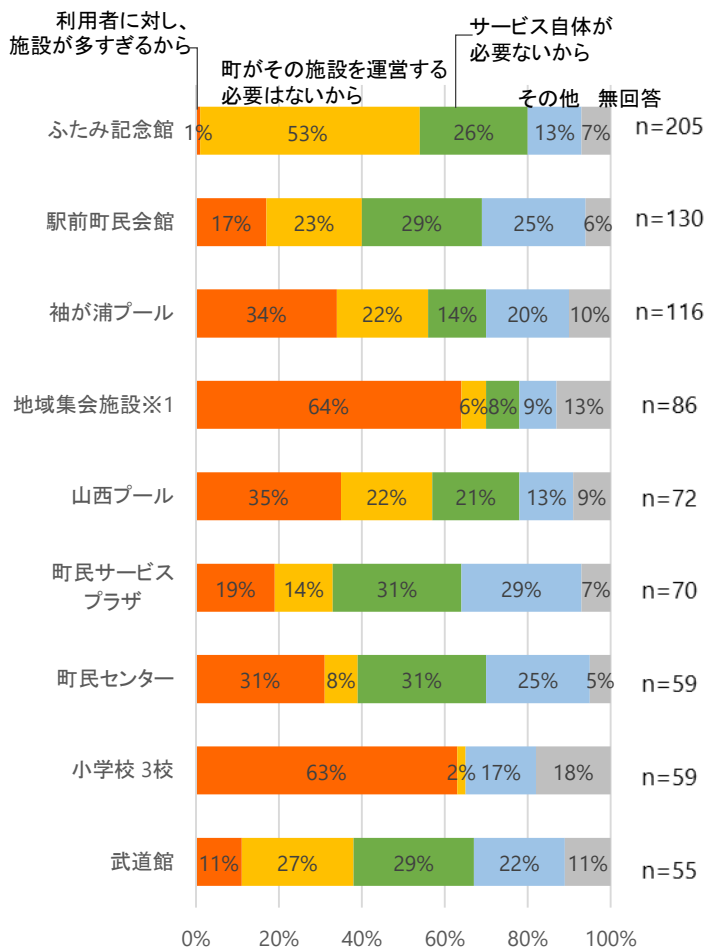


※1 無回答者を含む ※2 児童館8施設、老人憩の家9施設、公会堂2施設

※3 シルバー人材センター、カンナカナ ※4 図書館は除く

- 10%以上の回答者が削減・廃止しても町民サービスが維持できると考える施設とその理由
- ・最も回答の多かった施設はふたみ記念館の47%で「町が運営する必要がない」が53%、「サービス自体が必要ない」が26%であった。
- ・次に回答の多かった駅前町民会館の理由としては、「サービス自体が必要ない」が29%であった。
- ・袖が浦プール、地域集会施設、山西プールについては「利用者に対し、数が多すぎる」という理由が最も寄せられた。特に、「利用者に対し、数が多すぎる」が地域集会施設と小学校では6割を超えた。

■理由



※1 児童館8施設、老人憩の家9施設、公会堂2施設

■その他の理由

施設	分類	件数	主な意見
ふたみ 記念館	利用者が少ない	9	・利用する人が少ない。
	施設の存在、利用目的 が不明	8	・何のサービスを行っているか分からない。 ・利用機会がない。
	統廃合・複合化	5	・ラディアンに併設する。
	維持費・収益	3	・収益を確保できているか疑問。
駅前 町民会館	老朽化	17	・危険。古い。
	統廃合・複合化	9	・学校の体育館を借りる。 ・ラディアンを利用する。
	施設の存在、利用目的 が不明	7	・何のサービスを行っているか分からない。
	利用者が少ない	3	・町民の全体の何パーセント利用しているか疑問。
	立地	2	・駅前の土地は他の生かし方をすべき。
袖が浦 プール	老朽化	6	・設備が古い。
	利用者が少ない	5	・利用者が少ないから。
	統廃合・複合化	5	・温水プールがあれば十分。
	再開する必要性	4	・すでに休業しているのなら維持（保有）するだけ 無駄。
	立地	3	・海の近くにプールの必要性が感じられない。
	公民連携	2	・委託（スポーツ系企業）。
地域 集会施設	統廃合・複合化	6	・地区に地域集会施設か防災コミュニティーセンタ ーのどちらか1つあれば良いと思う。
山西 プール	統廃合・複合化	5	・町民温水プールを利用すれば良い。
	老朽化	3	・設備が古い。
	実施期間	2	・季節が一定期間であり、維持費がムダに感じる。
町民 サービス プラザ	施設の存在、利用目的 が不明	9	・何のサービスを行っているか分からない。
	統廃合・複合化	7	・役場があるから存在に意味がない。
	利用者が少ない	3	・町民の全体の何パーセント利用しているか疑問。
小学校	少子化	9	・子供の人数が少なくなるのでしたら減らすのもや むをえない。
	統廃合	4	・生徒数が減ったため。身の丈を合わせ中学と同じ 2校に統合が良いと思う。
	小中一貫校	2	・小中一貫教育とし、効率的運営を行う。
町民 センター	施設の存在、利用目的 が不明	8	・何のサービスを行っているか分からない。
	統廃合・複合化	7	・ラディアンの中に入ればよい。
武道館	施設の存在、利用目的 が不明	5	・施設の存在を知らない。
	統廃合・複合化	4	・町立体育館と複合化する。
	利用者が少ない	3	・利用者がどのくらいなのか不明。

問5 異なる種類の公共施設を合わせて1つの施設にすること（複合化）を行うことで、施設の建替え・補修にかかるコストの削減やサービスの向上が期待されます。
あなたが複合化するとよいと考える施設（サービス）とその理由をご回答ください。

(N=534)

複合化するとよい施設を選択し、左列の施設ごとに、複合化対象としてあげられた施設を集計しました。

施設分類	施設	役場庁舎	町民サービスプラザ	町民センター	駅前町民会館	保健センター	福祉ワークセンター	町立体育館	町民運動場	武道館	町民温水プール	山西プール	袖が浦プール	小学校(3)	中学校(2)	学校給食センター	ラディアンホール・貸館	ラディアン図書館	ふたみ記念館	百合が丘保育園	子育てサロン(2)	地域集会施設(19)	防災(6)	自転車駐車場(2)
庁舎	役場庁舎	-	19	26	12	21	5	1	1					2	1	10	2	1	1	4	1			
	町民サービスプラザ	19	-	46	27	13	2							2		4	2		3	6	3	1		
貸館	町民センター	26	46	-	42	23	6	1						1		14	3	4	2	4	2	1		
	駅前町民会館	12	27	42	-	6	3	10	1	9			1	3	2	1	7	2		2	2	2		
	ラディアン（ホール、貸館）	10	4	14	7	3	2	1	1	1			1	1			-	10	15		2	2	1	
福祉施設	保健センター	21	13	23	6	-	10	2	1					1	1	3	3	1	3	20	1	1		
スポーツ施設	町立体育館	1		1	10	2	1	-	22	62	17	8	5	3	3	1	2	2	1		1	2		
	町民運動場							22	-	17	10	8	5	1	1	1	1	1				2		
	武道館	1			9	1		62	17	-	12	7	4	2	2	2	1				2	1		
	町民温水プール							17	10	12	-	37	35	2	1	1	1	1						
	山西プール							8	8	7	37	-	53	4	4	1						1		
	袖が浦プール				1			5	5	4	35	53	-	4	4	1	1	1				1		
教育施設	小学校（3校）	2	2	1	3	1	2	3	1	2	2	4	4	-	32	5	1	1	1	8	4	3	1	
	中学校（2校）	1			2	1	1	3	1	2	1	4	4	32	-	3				1	3	1		
文化施設	ラディアン（図書館）	2	2	3	2	1	2	1	1		1	1	1	1	1		10	-	7	1	2	1		
	ふたみ記念館	1		4	1	1	1										15	7	-	1	1			
子育て関連施設	百合が丘保育園	1	3	2	2	3	3							8	1		1	1		-	19	4		1
	子育てサロン（2施設）	4	6	4	2	20	8	1						4	3	1	2	2		19	-	18	4	
地域集会施設	地域集会施設（19施設）	1	3	2	2	1	4	2	2	2		1	1	3	1		2	1	1	4	18	-	39	1
	防災コミュニティセンター	1	1		1				1					1			1				4	39	-	1

①庁舎

役場庁舎や町民サービスプラザは「役場庁舎」、「町民サービスプラザ」、「町民センター」、「駅前町民会館」、「保健センター」との組み合わせの回答が多くあった。主な理由として、「1カ所にまとめることで手続き等に係る利便性が高まること」や「二宮町の規模にあわせて一つに集約化する」という意見があがった。

役場庁舎は「ラディアンホール・貸館」との組み合わせも多かった。主な理由として、「役場の立地が不便であるためラディアンを拠点にする」という意見があがった。

②貸館

町民センターや駅前町民会館、ラディアンホール・貸館は、「役場庁舎」、「町民サービスプラザ」、「貸館同士」の組合せ意見が多かった。「役場庁舎」、「町民サービスプラザ」については前述のとおりである。

貸館同士の組合せの主な理由として、町民センターと駅前町民会館は、「機能が似通っているため集約する」という意見や「ラディアンを有効活用して貸館機能をまとめる」という意見があがった。

また、ラディアンは、ふたみ記念館との複合化も多くあった。主な理由については、⑥文化施設に後述する。

③福祉施設

保健センターは「役場庁舎」、「町民センター」、「子育てサロン」との組み合わせが多かった。また、保健センターと福祉ワークセンターの福祉施設同士の組合せも多かった。

「保健センター、町民サービスプラザ、子育てサロン」の組合せの主な理由として、保健センターで「子育てサロンや住民票などの書類手続きができるようにする」ことなどがあつた。

「保健センター、町民センター」の組合せの主な理由として「健康診断を町民センターで実施することもあることや調理室など共通する設備があること」があつた。

④スポーツ施設

町立体育館、町民運動場、武道館、町民温水プールの屋内スポーツ施設同士の組合せが多かつた。

「町立体育館、町民運動場、武道館」の組合せの主な理由として、「運動する場所が1つにまとまっているほうが良い。」ことや「1つにまとめることで、スポーツをする場所が1つになり、わかりやすい」という意見があつた。「町立体育館、武道館、町民温水プール」の組合せの主な理由として、「屋内施設を集めることで、運営の効率が上がる。」という意見があつた。

プールに関しては、3つプールをまとめるという意見が多かつた。主な意見として、「温水プールを活用する。」という意見があつた。

⑤教育施設

小中学校をまとめるという意見が多かつた。主な理由として、「少子化への対応」や「小中一貫教育への期待」が理由としてあつた。

⑥文化施設

ふたみ記念館は「ラディアン ホール・貸館」との組み合わせが多かつた。主な理由として、ふたみ記念館をラディアン内に設置することによる「利用者の増加」があつた。1年間のうち期間を決めてラディアンでふたみ記念館の作品を展示するという提案もあつた。

⑦子育て関連施設

百合が丘保育園と子育てサロンの組合せが多くあつた。主な理由として、複合化による「子育て環境の充実」があげられた。

ほかにも、子育てサロンは地域集会施設との組み合わせも多くあつた。主な理由として、地域集会施設内に子育てサロンを複合させることで「1つの施設で世代を超えた交流が見込める」という意見があつた。

⑧地域集会施設

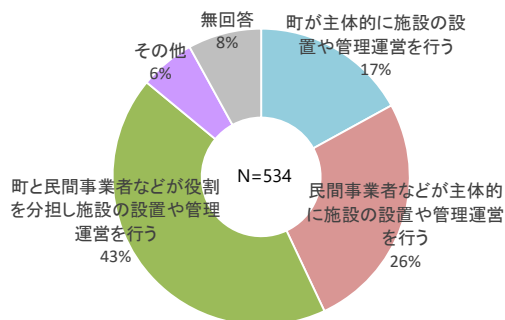
地域集会施設と防災コミュニティセンターをまとめるという意見が多かつた。主な理由として「使い方の違いがわからない。」や「施設が比較的近くに位置している」、「各地区に1つあればよい。」という意見があつた。

■ 東京大学果樹園跡地の活用方針について

問6 東京大学果樹園跡地の活用について、長期的には公共施設用地として活用の検討を進めますが、当面は「子どもたちを中心とする交流拠点」として活用する方針です。あなたは、東京大学果樹園跡地を当面どのように活用することがふさわしいと考えますか。(1つ選択)

(N=534)

- ・「町と民間事業者などが役割を分担し、施設の設置や管理運営を行う」が最も多く全体の4割を占めた。次に多かった「民間事業者などが主体的に施設の設置や管理運営を行う」は26%であった。それら民間事業者の介入に肯定的な意見は合わせると69%であり、過半数を超えた。



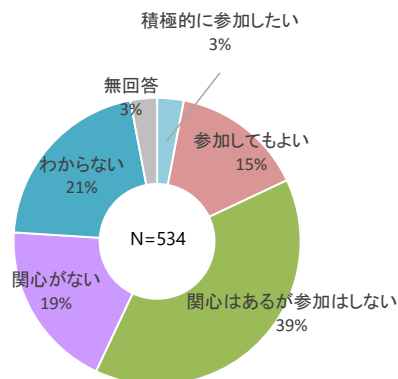
■ その他意見

分類	主な意見
東京大学果樹園跡地の使い方 …14件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農園や作業所、体験学習施設など ・ 商業施設や道の駅 ・ 民間貸与 ・ 県営住宅などを誘致
管理運営案 …3件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用団体による管理運営 ・ ボランティアの活用

問7 「子どもたちを中心とする交流拠点」に向けた事業内容についての検討の機会が設けられるとしたら、あなたは、検討に参加したいと思いますか。(1つ選択)

(N=534)

- ・「関心はあるが参加はしない」が最も多く全体の約4割を占め、「参加してもよい」が15%、「積極的に参加したい」が3%であり、それら関心を持っている人は47%であり、約半数であった。

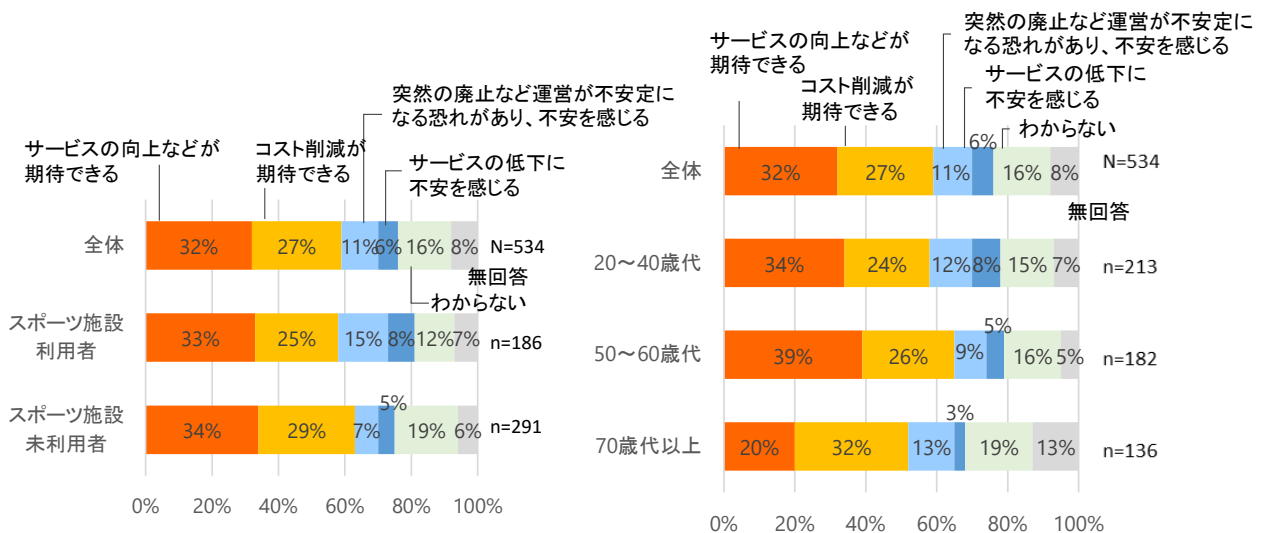


■スポーツ施設の管理運営の効率化に対する方針について

問8 スポーツ施設のサービスの向上や管理運営の効率化を図るため、民間事業者による管理運営が他の市町村では行われています（指定管理者制度）。あなたは、スポーツ施設の管理運営を民間事業者が行うことについてどう思いますか。（1つ選択）

(N=534)

- ・全体では、「サービスの向上などが期待できる」、「コスト削減が期待できる」と回答した人があわせて59%を占め、指定管理者の導入に期待している回答が多かった。
- ・利用頻度別では、スポーツ施設利用者は、「突然の廃止など運営が不安定になる恐れがあり、不安を感じる」が15%おり、未利用者における同回答より多く、スポーツ施設利用者の方が指定管理者の導入に不安に感じている。
- ・年齢別では、50～60歳代は「サービスの向上などが期待できる」、「コスト削減が期待できる」と回答した人があわせて65%と他の年代に比べてやや高い。



スポーツ施設利用者・未利用者：問1無回答者を含まず

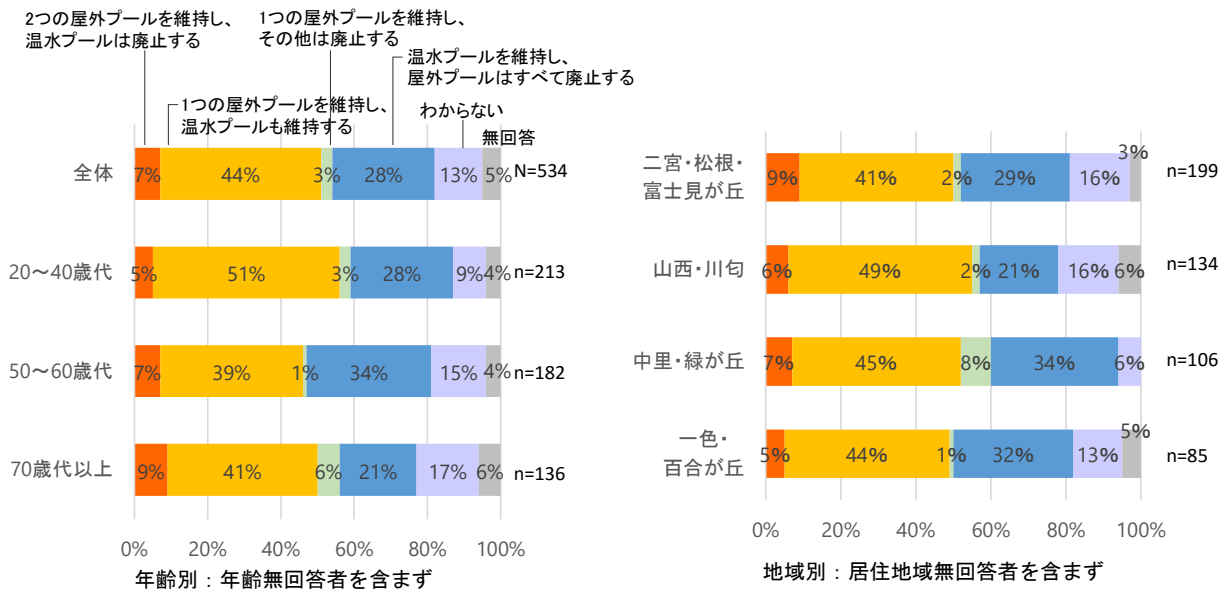
スポーツ施設利用者：問1において町立体育館、町民運動場、武道館、町民温水プール、山西プールのいずれかでも月に数回以上利用していると回答した人

年齢別：年齢無回答者を含まず

問9 町営プールは温水プール（町民温水プール）と屋外プール（山西プール、袖が浦プール）があり、今後、学校の水泳授業への影響を検証した上で、統廃合の検討を行います。あなたは、今後の町営プールについて、どのような考え方が適切だと思いますか。（1つ選択）

(N=534)

・全体では、「1つの屋外プールを維持し、温水プールも維持する」が44%、「温水プールを維持し、屋外プールはすべて廃止する」が28%と合わせて72%であり、温水プールを維持するという意見が多かった。

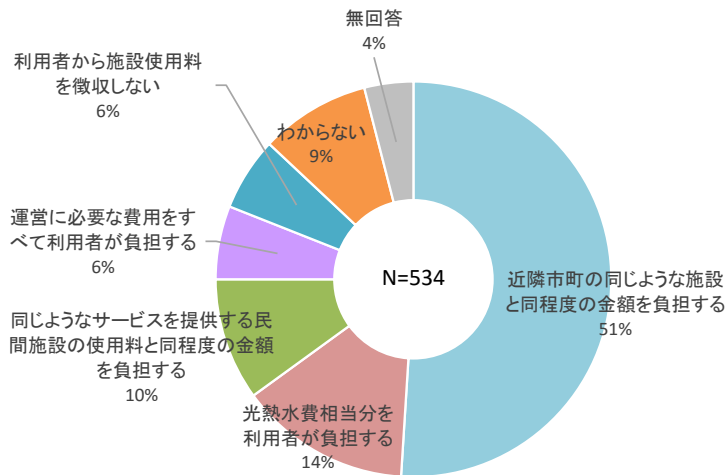


■ 公共施設の利用に関することについて

問 10 公共施設は、施設運営に必要な費用を施設使用料と税金でまかなっています。しかし、施設運営に必要な費用は、受益者（施設の利用者）の負担が原則です。あなたは、利用者が負担する費用は、どれくらいが適当だと思いますか。（1つ選択）

(N=534)

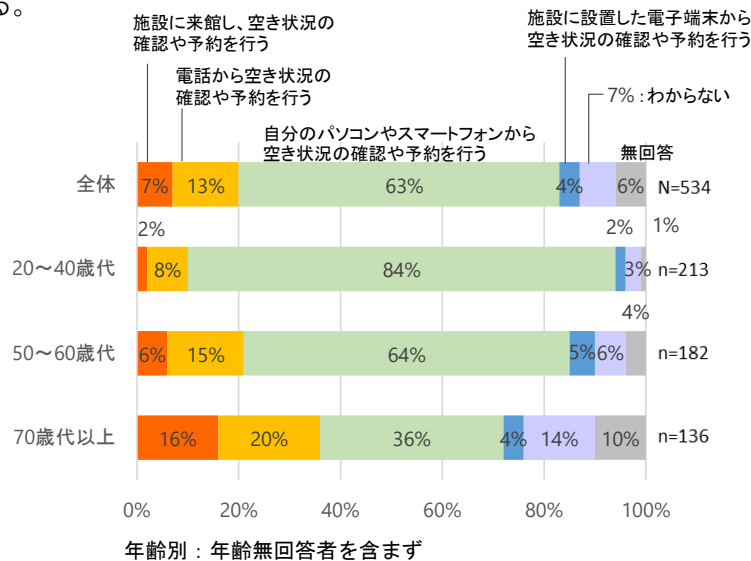
- ・「近隣市町の同じような施設と同程度の金額を負担する」と回答した人が半数を超え、回答者の多くを占めた。



問 11 今後、施設のサービスを向上させるために、統一的な予約システムの導入が考えられます。あなたは、空き状況の確認や予約の方法についてどのような方法が利用しやすいと思いますか。（1つ選択）

(N=534)

- ・全体では、「パソコンやスマートフォン」を使うという回答が多い。
- ・年齢別では 70 歳代以降において「来館や電話」といった回答も 3 割強占めている。
- ・従来の方法に加え、インターネットによる予約システムの導入を進めていくことが考えられる。

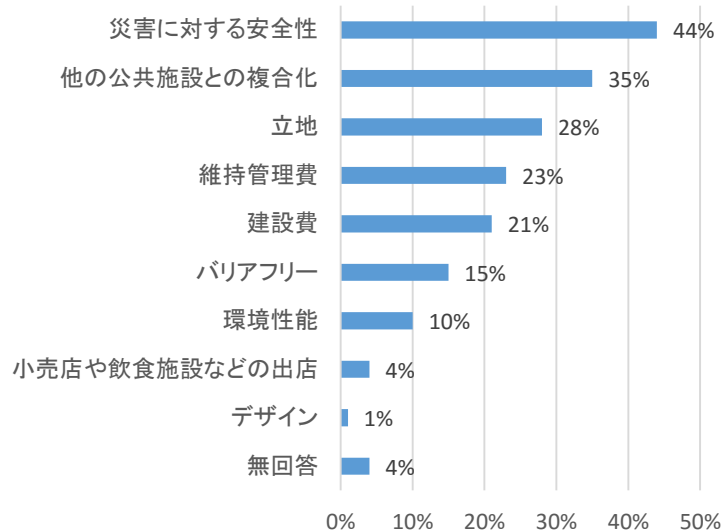


■ 役場庁舎の整備と教育施設の今後のあり方について

問 12 役場庁舎は耐震性が低く、耐震補強や建替えなどの方針を平成 29 年度中に決定します。あなたは、役場庁舎の耐震補強や建替えの検討を進める上で、何を重視すべきと考えますか。(2つ選択)

(N=534)

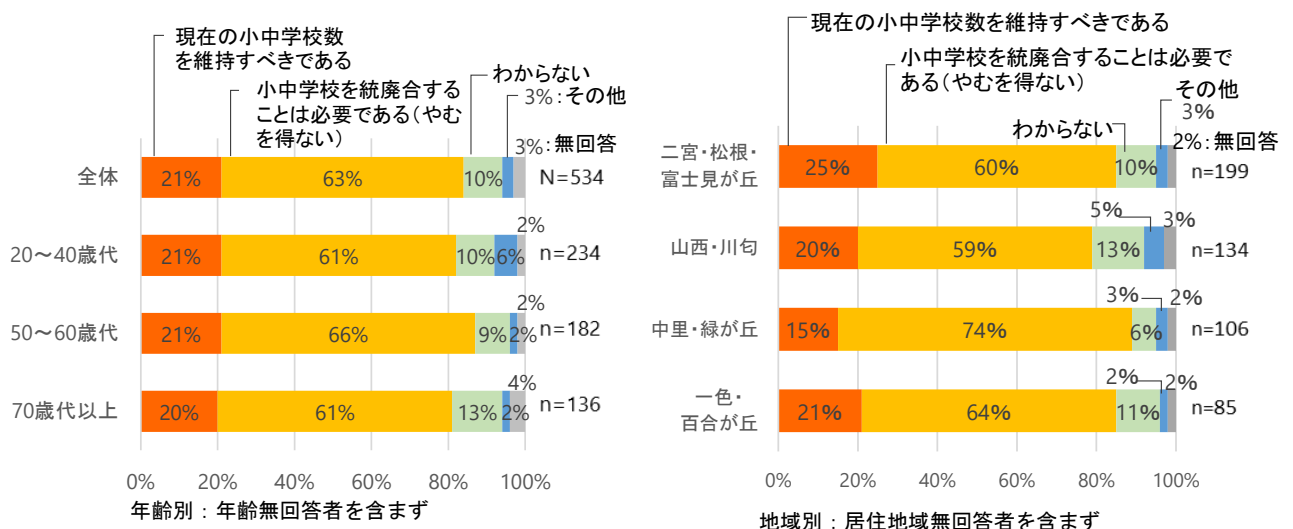
- ・最も多かったのは「災害に対する安全性」で回答者の 44%が重視すべきと考えている。
- ・次に「他の公共施設との複合化」が多く、回答者のうち 35%の人が回答した。
- ・「デザイン」や「小売店や飲食施設などの出店」と答えた人は少なく、10%に満たなかった。



問 13 今後、町内の小中学校の児童・生徒数は減少すると推測されています。教育の質を確保するため、小中学校を統廃合し、学級数を維持する必要があると考えられます。地域の核とも言われる小中学校を統廃合することについて、あなたはどのように考えますか。(1つ選択)

(N=534)

- ・年齢において大きな差はみられず、全体的に「小学校を統廃合することは必要である」という回答が 6 割前後であった。
- ・地域別でみると特に、中里・緑が丘地区はその傾向が強い。



■その他意見

分類	主な意見
通学距離・手段について …7件	<ul style="list-style-type: none"> ・統廃合するが、スクールバスを導入。 ・児童・生徒数の減少にともない、必要とは思うが、通学が無理なくできる事を望む。
統廃合と教育の質の関係 …4件	<ul style="list-style-type: none"> ・統廃合が必ずしも、質の向上になるとは思えない。 ・統合して教育の質が向上するなら良い。向上しないならそのまま。
学校の立地について …4件	<ul style="list-style-type: none"> ・東大果樹園跡地に小中一貫校一校を建設する。 ・現在地が極端に東西に分かれているので、中間的な場はないのか。
統廃合案、小中一貫校の導入 …4件	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫校1校にし、学力の向上をめざす。9年間の一貫カリキュラムとしてはどうか。

■人口減少社会における公共施設のあり方や施設の統廃合について

問 14 「二宮町人口ビジョン」によると、町の人口は今後も減少を続け、少子高齢化もさらに進行すると予測されています。
人口減少社会における公共施設のあり方や施設の統廃合について、今後のより良いまちづくりにつながるような提案などがありましたらご自由にご記入ください。

(N=534)

分類	件数	主な意見
移住・定住促進 (施策やイベント、PRなど)	58	<ul style="list-style-type: none"> ・「育児の町 二宮」などを掲げ、町営体育施設を充実させ、外部からの移住・定住促進を図る。外部に対する宣伝活動も重要である。 ・二宮の人口を増やすため、「二宮に住むとこないいいことがある」といったサービスをする。他県で子育てサポートなどを行っているので、そのようなサービスをすべき。
公共交通の整備 (施設までのアクセスなど)	51	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少にあわせて公共施設はできるだけ廃止し、町内をバスなどで施設間を巡回させる。 ・役場のような施設は駅前に1か所あればいいと思う。高齢者が増えるので、バスなどを出してもらえれば安心である。
公共施設再配置に関する事 (施設の再配置の考え方など)	49	<ul style="list-style-type: none"> ・子供から大人までが利用できる公共施設がほしい。高齢化も進行している中で、若者とコミュニケーションがとれる場所もほしい。 ・需要と供給に合わせて変えていく必要がある。子供とお年寄り、様々な世代の交流が出来るようにする。
公共施設統廃合・複合化の促進	45	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に施設の統廃合は必要だと思う。ただし、施設の設置場所を見直す必要はある。 ・施設数を削減し、ラディアンをもっと有効に使用する。空室を必要に応じて地区の集会などにも使用し、ラディアンが遠い地区のみ集会所を残す。児童館は子供も少なく利用も少ないので削減でいいのではないか。
役場庁舎に関して	42	<ul style="list-style-type: none"> ・町役場の立地は駅前である必要はないと感じる。今のラディアンがある場所が理想。 ・役場庁舎を新しくするなら、他の公共施設と複合化してみてもどうか。高齢者が増えるので同じ場所で様々な利用が出来たほうが良いと思う。
東大果樹園跡地の活用	20	<ul style="list-style-type: none"> ・二宮町を知ってもらうために東大果樹園跡地をキャンプ場などに使い、サークル合宿に使用してもらう。 ・スポーツ施設は、町中心の東大跡地にあつめる。
コンパクトシティの推進	17	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化する住民、公共施設は交通に便利で平坦地である事が望ましく、現状は高齢者には不便。二宮駅近くですべての用事が済めば便利。
公共施設の使い方について	11	<ul style="list-style-type: none"> ・ラディアンは駐車無料を2時間にしてもらえると、ゆっくり読書でき、ゆとりがある。
土地の有効活用	6	<ul style="list-style-type: none"> ・有効利用出来ていない町有地は民間に売却し、少子高齢化に対応するようにしたら良いと思う。 ・町有地に老人ホームなどを誘致することも有益と考える。

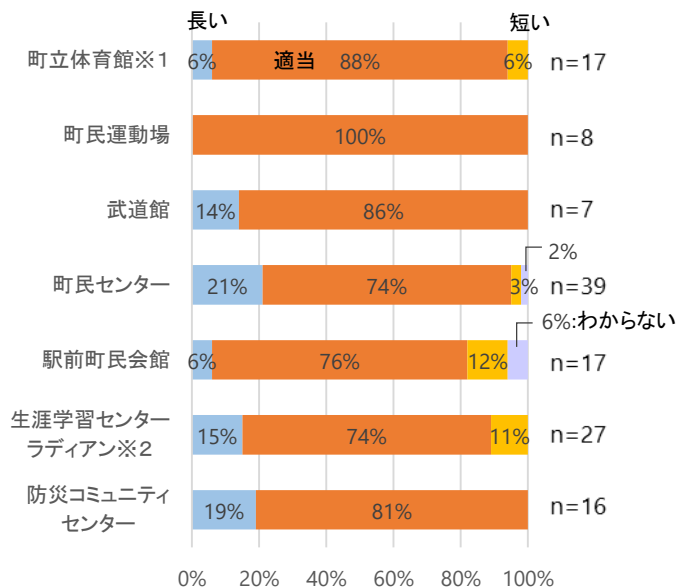
■利用している施設について

問 15 (施設利用者、団体代表者のみ)

公共施設の利用時間区分(予約できる1コマ単位の時間)についてどう思いますか。あなたが利用している施設の利用時間区分についてお答えください。
(1つ選択)

(N=98)

- ・どの施設においても、現状の利用時間区分が「適当」という意見が多くを占めた。



※1 トレーニングルームを除く

※2 ホール、貸館

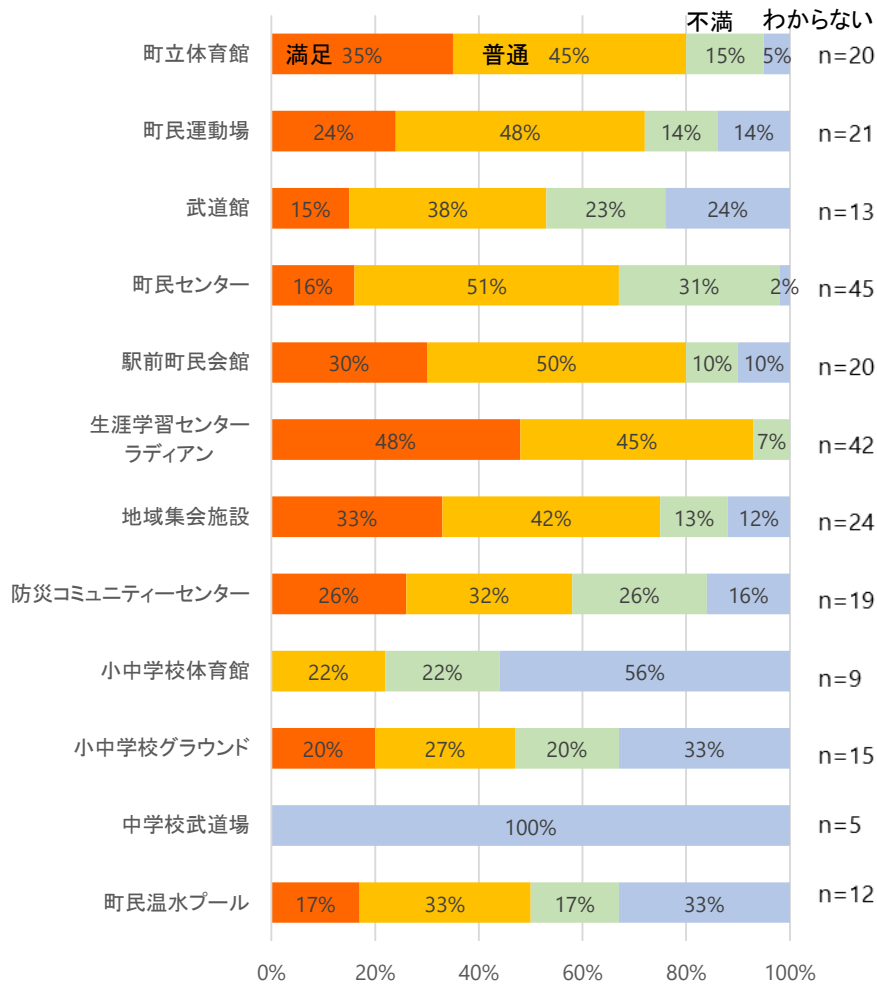
■利用時間区分の変更に関する意見

施設	分類	件数	主な意見
武道館	開始時刻の変更	1	・午後の時間開始を13時からにしてください。
	時間の短縮	1	・2時間単位が良い。
町民センター	時間の短縮	2	・2時間単位の利用を強く望む。 ・1時間単位で予約可とする。
	時間の多様化	1	・区分が多いと利用しやすい。
駅前町民会館	時間の延長	2	・3時間単位にしてほしい。 ・午前(9-12)、午後(12-17)、夜(17-22)からで良い。
生涯学習センター ラディアン (ホール、貸館)	時間の短縮	2	・1時間半又は、2時間単位での予約可能を希望。
	終了時刻の変更	1	・午前の区分を13時までにしてほしい。

問 16 (施設利用者、団体代表者のみ)
公共施設のサービスをどのように感じていますか。あなたが利用している施設のサービスについてお答えください。(1つ選択)

(N=98)

- ・最も満足度が高い施設はラディアンで利用者の48%が「満足」、45%が「普通」と回答している。
- ・満足度が低いのは、小中学校体育館で「満足」が0%で「普通」が22%であった。



■問 16 サービスに関する主な意見

施設	分類	件数	主な意見
町立体育館	運営日について	1	・休館日の廃止（年末年始は可）。
町民運動場	設備について	2	・駐車場不足。 ・グラウンド面の整備が必要。
	利用料金について	1	・ナイターの照明利用料が高い。
武道館	運営日について	1	・休館日の廃止（年末年始は可）。
	設備について	2	・照明灯が取れたまま放置。コンセント不良が多い。窓が不調。 ・照明暗い。冷暖不備、トイレ不備。
町民センター	設備について	4	・トイレ便器設備が古い。 ・エレベーターがない。 ・空調の老朽化。
	予約について	3	・予約を6ヶ月くらい前からとれるようにしてほしい。 ・ホール予約が2ヶ月前では短すぎる。
	利用料金について	1	・利用料無料にする。
駅前町民会館	予約について	1	・予約を6ヶ月くらい前からとれるようにしてほしい。
生涯学習センター ラディアン	予約について	2	・予約を6ヶ月くらい前からとれるようにしてほしい。 ・ホール予約が現状10ヶ月前だがせめて1年前にして欲しい。
	利用料金について	3	・貸館利用時の駐車料金の割引がもう少しあると助かります。 ・利用料無料にする。 ・部屋の料金が安い。
地域集会施設 (児童館、老人憩の家、公会堂)	利用者について	2	・地域住人以外にも門戸を開いて欲しい。
防災コミュニティー センター	設備について	1	・施設が古く、設備も悪く、いざという時機能しない。
	予約について	1	・予約がしにくい。管理人がいる時間に行けない。
小中学校体育館	設備について	2	・狭い。
	予約について	1	・予約がしにくい。役場（ラディアン）に平日行けない。
小中学校グラウンド	設備について	2	・グラウンドの状態が悪い。定期的な整備をお願いしたい。
	予約について	1	・予約がしにくい。役場（ラディアン）に平日行けない。

問 17 (施設利用者、団体代表者のみ)
 利用している施設が将来的に廃止となった場合について、ご意見やご提案などがありましたら、対象の施設を問 16 の施設から選んでご自由にご記入ください。
 (例：代替施設として使用したい施設やサービスの維持に関するご提案など)

(N=98)

■問 17 主な自由意見

利用している施設	分類	件数	主な意見 (件)
町民センター	代替施設案	6	・小中学校 (3件) ・生涯学習センターラディアン (2件) ・防災コミュニティセンター (1件)
	現状保持	3	・現状維持を望みます。
駅前町民会館	代替施設案	4	・小中学校 (2件) ・生涯学習センターラディアン (1件) ・町立体育館 (1件)
	現状保持	1	・地域集会施設 (1件)
町立体育館	代替施設案	1	・体育館のおかげで楽しく運動が出来るので維持していただきたい。
	現状保持	1	・生涯学習センターラディアン (1件) ・防災コミュニティセンター (1件)
地域集会施設 (児童館、 老人憩の家、公会堂)	代替施設案	2	・生涯学習センターラディアン (1件) ・防災コミュニティセンター (1件)
小中学校 グラウンド	代替施設として利用	2	・統廃合によるグラウンドの有効利用。
	サービス維持の提案	1	・利用が決まるまでは、利用団体に管理を委託するなど利用が続けられる様にして下さい。
町民運動場	近隣市町村との連携	1	・大磯町、中井町と施設利用について調整願いたい。
	サービス維持の提案	1	・継続のための民間組織を結成し、維持する。
生涯学習センター ラディアン	代替施設案	2	・町民センター (1件) ・防災コミュニティセンター (1件)
防災コミュニティ センター	代替施設案	3	・生涯学習センターラディアン (1件) ・町民センター (1件) ・地域集会施設 (1件)
小中学校体育館	代替施設として利用	3	・小学校体育館が利用できるようお願いしたい。

(9) 町民アンケート送付資料

町民アンケート配布の際には、次の資料を同封しました。

- ①「二宮町 公共施設再配置・町有地有効活用に関するアンケート」へのご協力をお願い
- ②公共施設再配置・町有地有効活用 町民アンケート調査票
- ③別紙1・「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針を作成しました。」
- ④チラシ「町民ワークショップを開催します」

①「二宮町公共施設再配置町有地有効活用に関するアンケート」へのご協力をお願い

無作為抽出の町民

「二宮町 公共施設再配置・町有地有効活用に関するアンケート」へのご協力をお願い

現在、二宮町では、公共施設の再配置と大規模町有地の有効活用を推進するための計画（「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」）の作成を進めており、平成29年3月には実施計画を策定するにあたっての基本的な考え方をまとめた「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針」を策定しました。

このアンケートは、年代別に無作為抽出した町民の方を対象に、実施計画策定方針に関する内容についてのお考えなどを伺うものであり、アンケートの結果は実施計画を作成するための検討に反映します。

いただいた内容については、町が今後の公共施設再配置および町有地有効活用に関する施策を検討するために利用するものであり、統計的に処理を行うため、個々の方の情報が公表されることはありません。

つきましては、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成29年6月

二宮町長 村田 邦子

【調査票ご記入についてのお願い】

1. このアンケートは、封筒の宛名ご本人がご回答ください。なお、何らかの事情により、ご本人が回答できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方など代理の方がご記入ください。
2. 別紙1「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針を策定しました。」をご覧ください。
3. ご回答は、黒鉛筆またはボールペンで、調査票に直接ご記入ください。
4. ご記入いただきました調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま切手を貼らず、平成29年7月7日（金）まで**にご投函くださいますようお願い申し上げます。

※ 調査票の内容について、ご不明な点やご質問等ございましたら、下記までお問い合わせください。

二宮町 政策総務部 企画政策課（担当）小宮、上原
〒259-0196 神奈川県中郡二宮町二宮 961
電話 0463-71-3311 FAX 0463-73-0134
メール senryaku@town.ninomiya.kanagawa.jp

～ワークショップを開催します～
別添のチラシ「町民ワークショップを開催します」をご覧ください、ぜひご参加ください（全5回予定）

施設利用者

「二宮町 公共施設再配置・町有地有効活用に関するアンケート」へのご協力をお願い

現在、二宮町では、公共施設の再配置と大規模町有地の有効活用を推進するための計画（「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」）の作成を進めており、平成29年3月には実施計画を策定するにあたっての基本的な考え方をまとめた「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針」を策定しました。

このアンケートは、実施計画策定方針に関する内容についてのお考えなどを伺うものであり、アンケートの結果は実施計画を作成するための検討に反映します。

いただいた内容については、町が今後の公共施設再配置および町有地有効活用に関する施策を検討するために利用するものであり、統計的に処理を行うため、個々の方の情報が公表されることはありません。

つきましては、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成29年6月

二宮町長 村田 邦子

【調査票ご記入についてのお願い】

1. 別紙1「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針を策定しました。」をご覧ください。
2. ご回答は、黒鉛筆またはボールペンで、調査票に直接ご記入ください。
3. ご記入いただきました調査票は、お手数ですが別添の返信用封筒に入れ、**無記名のまま切手を貼らず、平成29年7月7日（金）まで**にご投函くださいますようお願い申し上げます。

※ 調査票の内容について、ご不明な点やご質問等ございましたら、下記までお問い合わせください。

二宮町 政策総務部 企画政策課（担当）小宮、上原
〒259-0196 神奈川県中郡二宮町二宮 961
電話 0463-71-3311 FAX 0463-73-0134
メール senryaku@town.ninomiya.kanagawa.jp

～ワークショップを開催します～
別添のチラシ「町民ワークショップを開催します」をご覧ください、ぜひご参加ください（全5回予定）

団体代表者

「二宮町 公共施設再配置・町有地有効活用に関するアンケート」へのご協力をお願い

現在、二宮町では、公共施設の再配置と大規模町有地の有効活用を推進するための計画（「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」）の作成を進めており、平成 29 年 3 月には実施計画を策定するにあたっての基本的な考え方をまとめた「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針」を策定しました。

このアンケートは、実施計画策定方針に関する内容についてのお考えなどを伺うものであり、アンケートの結果は実施計画を作成するための検討に反映します。

いただいた内容については、町が今後の公共施設再配置および町有地有効活用に関する施策を検討するためだけに利用するものであり、統計的に処理を行うため、個々の方の情報が公表されることはありません。

つきましては、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 29 年 6 月

二宮町長 村田 邦子

【調査票ご記入についてのお願い】

1. このアンケートは、封筒の宛名ご本人がご回答ください。なお、何らかの事情により、ご本人が回答できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方など代理の方がご記入ください。
2. 別紙 1「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針を策定しました。」をご覧になった上で、ご回答ください。
3. ご回答は、黒鉛筆またはボールペンで、調査票に直接ご記入ください。
4. ご記入いただきました調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、**無記名のまま切手を貼らず、平成 29 年 7 月 7 日（金）まで**にご投函くださいますようお願い申し上げます。

※ 調査票の内容について、ご不明な点やご質問等がございましたら、下記までお問い合わせください。

二宮町 政策総務部 企画政策課（担当）小宮、上原
〒259-0196 神奈川県中郡二宮町二宮 061
電話 0463-71-3311 FAX 0463-73-0134
メール senryaku@town.ninomiya.kanagawa.jp

～ワークショップを開催します～

別添のチラシ「町民ワークショップを開催します」をご覧ください、ぜひご参加ください（全 5 回予定）

②公共施設再配置・町有地有効活用 町民アンケート調査票

公共施設再配置・町有地有効活用 町民アンケート調査票

■あなたご自身についてうかがいます。

○あなたの性別を教えてください。あてはまるものに1つ○をつけてください。

1. 男性 2. 女性

○あなたの年齢を教えてください。あてはまるものに1つ○をつけてください。

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳代以上

○あなたの職業を教えてください。あてはまるものに1つ○をつけてください。

1. 自営業 2. 会社員 3. 公務員・団体職員 4. パート・アルバイト
5. 専業主婦・主夫 6. 学生 7. 無職 8. その他()

○あなたのお住まいの地域を教えてください。あてはまるものに1つ○をつけてください。

1. 一色 2. 緑が丘 3. 百合が丘 4. 中里 5. 二宮
6. 富士見が丘 7. 松根 8. 山西 9. 川匂

○あなたは、二宮町にどのくらいの期間お住まいですか。あてはまるものに1つ○をつけてください。

1. 5年未満 2. 5年以上10年未満 3. 10年以上30年未満 4. 30年以上

■施設利用団体に所属している方にうかがいます。

※施設利用団体とはチームやサークルで公共施設を予約して利用している団体を指します。

○あなたの所属する団体のメンバーの性別を教えてください。あてはまるものに1つ○をつけてください。

1. 男性 2. 女性 3. 男性と女性

○あなたの所属する団体の平均年齢を教えてください。あてはまるものに1つ○をつけてください。

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代以上

○あなたの所属する団体のメンバーの人数を教えてください。あてはまるものに1つ○をつけてください。

1. 5人未満 2. 5人以上10人未満 3. 10人以上20人未満
4. 20人以上50人未満 5. 50人以上

■公共施設の利用状況についてうかがいます。

問1 あなたは、過去1年間にどの程度、公共施設を利用しましたか。以下の公共施設について、あてはまるものに1つ○をつけてください。

「年に数回」または「利用しなかった」と回答した施設については、利用しなかった理由に1つ○をつけてください。

施設名称等	利用頻度				「年に数回」または「利用しなかった」理由					
	1. 週に1回以上	2. 月に数回	3. 年に数回	4. 利用しなかった	1. 利用する必要がない 2. 施設を知らない 3. 他市町や民間の施設を利用している 4. 設備やサービスがよくない 5. 利用手続きがわからない 6. その他					
	施設ごとに○をつけてください				施設ごとに○をつけてください					
役場庁舎	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
町民サービスプラザ	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
町民センター	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
駅前町民会館	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
保健センター	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
町立体育館	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
町民運動場	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
武道館	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
小中学校（学校開放 ^{※1} ）	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
町民温水プール	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
山西プール（7～8月）	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
生涯学習センター ラディア ^{※2}	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
ふたみ記念館	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
子育てサロン	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
地域集会所 ^{※3}	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
防災コミュニティセンター	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
自転車駐車場（駅北口・駅南口）	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6

※1 学校開放…授業などで使用しない時間帯に小中学校の体育館やグラウンドなどを広く一般に開放する取り組みのことを指します。

※2 ラディアには図書館およびホールを含みます。

※3 地域集会所…児童館、老人憩の家、公会堂を指します。

■スポーツ施設の管理運営の効率化に対する方針について考えをうかがいます。
別紙1・シンボル事業2を読んでお答えください。

問8 スポーツ施設のサービスの向上や管理運営の効率化を図るため、民間事業者による管理運営が他の市町村では行われています（指定管理者制度）。
あなたは、スポーツ施設の管理運営を民間事業者が行うことについて、どう思いますか。
次の中から、あなたの考えに最も近いものに1つ○をつけてください。

1. サービスの向上などが期待できる
2. コスト削減が期待できる
3. サービスの低下に不安を感じる
4. 突然の廃止など運営が不安定になる恐れがあり、不安を感じる
5. わからない

問9 町営プールは温水プール（町民温水プール）と屋外プール（山西プール、袖が浦プール）があり、今後、学校の水泳授業への影響を検証した上で、統廃合の検討を行っています。
あなたは、今後の町営プールについて、どのような考え方が適当だと思いますか。
次の中から、最も適当だと思うものに1つ○をつけてください。

1. 2つの屋外プールを維持し、温水プールは廃止する
2. 1つの屋外プールを維持し、温水プールも維持する
3. 1つの屋外プールを維持し、その他は廃止する
4. 温水プールを維持し、屋外プールはすべて廃止する
5. わからない

■公共施設の利用に関することについてうかがいます。
別紙1・シンボル事業2・3を読んでお答えください。

問10 公共施設は、施設運営に必要な費用を施設使用料と税金でまかなっています。
しかし、施設運営に必要な費用は、受益者（施設の利用者）の負担が原則です。
あなたは、利用者が負担する費用は、どれくらいが適当だと思いますか。
次の中から、最も適当だと思うものに1つ○をつけてください。

1. 運営に必要な費用を全て利用者が負担する
2. 光熱水費相当分を利用者が負担する
3. 近隣市町の同じような施設と同程度の金額を負担する
4. 同じようなサービスを提供する民間施設の使用料と同程度の金額を負担する
5. 利用者から施設使用料を徴収しない
6. わからない

問11 今後、施設のサービスを向上させるために、統一的な予約システムの導入が考えられます。
あなたは、空き状況の確認や予約の方法についてどのような方法が利用しやすいと思いますか。
次の中から、最も利用しやすい方法に1つ○をつけてください。

1. 施設に来館し、空き状況の確認や予約を行う
2. 電話から空き状況の確認や予約を行う
3. 自分のパソコンやスマートフォンから空き状況の確認や予約を行う
4. 施設に設置した電子端末から空き状況の確認や予約を行う
5. わからない

■役場庁舎の整備と教育施設の今後のあり方についてうかがいます。

別紙1・公共施設の方針を読んでお答えください。

問12 役場庁舎は耐震性が低く、耐震補強や建替えなどの方針を平成29年度中に決定します。

あなたは、役場庁舎の耐震補強や建替えの検討を進める上で、何を重視すべきと考えますか。

次の中から、最も重視すべきと思うもの2つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------------------|------------------|----------------|---------------------|
| 1. 建設費 | 2. 維持管理費 | 3. 災害に対する安全性 | 4. 立地 ^{※1} |
| 5. デザイン | 6. バリアフリー | 7. 他の公共施設との複合化 | |
| 8. 環境性能 ^{※2} | 9. 小売店や飲食施設などの出店 | | |

※1 立地…現在と同じ場所または他の場所が考えられます。

※2 環境性能…省エネ化や再生可能エネルギーの導入、屋上緑化などの取組みを指します。

問13 今後、町内の小中学校の児童・生徒数は減少すると推測されています。教育の質を確保するため、小中学校を統廃合し、学級数を維持する必要があると考えられます。

地域の核とも言われる小中学校を統廃合することについて、あなたはどのように考えますか。

次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|---|
| 1. 現在の小中学校数を維持すべきである | |
| 2. 小中学校を統廃合することは必要である（やむを得ない） | |
| 3. わからない | |
| 4. その他（ | ） |

■人口減少社会における公共施設のあり方や施設の統廃合についてうかがいます。

別紙1・公共施設の現状と課題を読んでお答えください。

問14 「二宮町人口ビジョン」によると、町の人口は今後も減少を続け、少子高齢化もさらに進行すると予測されています。

人口減少社会における公共施設のあり方や施設の統廃合について、今後のより良いまちづくりにつながるような提案などがありましたらご自由にご記入ください。

施設利用者・団体代表者のみ

■利用している施設についてうかがいます。
別紙1・シンボル事業2、3を読んでお答えください。

施設を予約して利用される方は →問15、問16、問17 にご回答ください。
上記以外の方は →問16、問17 にご回答ください。

問15 公共施設の利用時間区分（予約できる1コマ単位の時間）についてどう思いますか。あなたが利用している施設に○をつけ、その施設の利用時間区分についてお答えください。また、具体的なご意見・ご提案などがありましたら、自由意見欄にご記入ください。

施設名称等	利用する施設に○	1. 長い 2. 適当 3. 短い 4. わからない 上の選択肢から1つに○をつけてください				自由意見
		1	2	3	4	
町立体育館 (トレーニングルームを除く)		1	2	3	4	
町民運動場		1	2	3	4	
武道館		1	2	3	4	
町民センター		1	2	3	4	
駅前町民会館		1	2	3	4	
生涯学習センター ラディアン (ホール、貸館)		1	2	3	4	
防災コミュニティーセンター		1	2	3	4	

施設利用者・団体代表者のみ

問16 公共施設のサービスをどのように感じていますか。あなたが利用している施設に○をつけ、その施設のサービスについてお答えください。また、具体的なご意見・ご提案などがありましたら、自由意見欄にご記入ください。

施設名称等	利用する施設に○	1. 満足 2. 普通 3. 不満 4. わからない 上の選択肢から1つに○をつけてください				自由意見
		1	2	3	4	
1.町立体育館		1	2	3	4	
2.町民運動場		1	2	3	4	
3.武道館		1	2	3	4	
4.町民センター		1	2	3	4	
5.駅前町民会館		1	2	3	4	
6.生涯学習センター ラディアン		1	2	3	4	
7.地域集会施設 (児童館、老人憩の家、公会堂)		1	2	3	4	
8.防災コミュニティーセンター		1	2	3	4	
9.小中学校体育館		1	2	3	4	
10.小中学校グラウンド		1	2	3	4	
11.中学校武道場		1	2	3	4	
12.町民温水プール		1	2	3	4	

施設利用者・団体代表者のみ

問 17 利用している施設が将来的に廃止となった場合について、ご意見やご提案などがありましたら、対象の施設を問 16 の施設の番号から選んで自由にご記入ください。
(例：代替施設として使用したい施設やサービスの維持に関するご提案など)

施設の番号	ご意見やご提案

③別紙1・「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針を作成しました。」

別紙1 二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針を作成しました。

現在、町には66の公共施設が存在し、町民の皆様にご利用いただいておりますが、多くの施設で老朽化が進み、施設の更新(建替)や改修などの必要に迫られています。

将来的にすべての公共施設を維持し続けることは困難であるため、施設の統廃合を行うなど、将来にわたって施設の適切な維持管理ができる方策を検討しなければなりません。

一方、町にはまとまった規模を持つ未利用地が存在し、町の魅力向上に資するよう、有効活用する必要があります。

町は、平成28年3月に有識者で構成する公共施設再配置・町有地有効活用等検討委員会(以下、「検討委員会」という。)を設置し、公共施設再配置と町有地有効活用の方向性について議論を重ねてきました。

公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針(以下、「実施計画策定方針」という。)は、検討委員会での議論と最新の情勢を踏まえ、町として、公共施設の再配置と町有地の有効活用を推進するための実施計画の策定に向けた方針を整理したものです。

平成29年度は、実施計画策定方針を踏まえ、シンボル事業を中心に計画の具体的な内容の検討を行い、実施計画を策定します。

※実施計画策定方針の具体的な内容は、本欄をご覧ください。
本欄は二宮町役場企画政策課で公開しているほか、町のホームページでも公開しています。
URL: <http://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/>

○目標年次

平成72年(概ね50年間を見据えます)

○対象とする公共施設と町有地

- 公共施設：庁舎、保健、福祉施設、スポーツ施設、文化施設、教育施設、子育て関連施設、消防施設、地域集会所、その他施設、計66施設
- 町有地：東京大学果樹園跡地、国立小児病院跡地、正泉寺跡地

<公共施設・町有地位置図>

凡例

- 庁舎
- 保健
- 福祉施設
- スポーツ施設
- 文化施設
- 教育施設
- 子育て関連施設
- 消防施設
- 地域集会所
- その他施設
- 東京大学果樹園跡地
- 国立小児病院跡地
- 正泉寺跡地

公共施設の現状と課題

人口減少と厳しい財政状況の中で、町の公共施設を現在のまま維持し続けることが難しくなっています。

■将来の人口と財政

○二宮町の人口は今後も減少を続け、少子高齢化もさらに進行すると予測されています。

○歳入は、「二宮町人口ビジョン」の将来人口推計(将来展望)に基づき試算した結果、平成27年度の約81億円から平成72年度には約67億円まで減少することが見込まれます。

○二宮町人口ビジョンは、今後、目下すべき将来の方針と人口の将来展望を示すもので、平成29年3月に策定しました。

○現在よりもさらに厳しい財政状況の中で公共施設を維持していくためには、施設全体を計画的に縮減していくことが必要です。

■公共施設の現状

○66施設中31施設が建築後30年以上経過し、16施設が新耐震基準に準拠していない状況です。

○近年の歳入の実績と二宮町人口ビジョンの将来展望を踏まえ、平成30年度から平成72年度の公共施設への投資可能額を推計した結果、総額で143億円、年平均3.3億円となりました。

■町有地の現状

○町はこれまでに、東京大学果樹園跡地、国立小児病院跡地、正泉寺跡地を購入し所有しています。現状ではこれらの土地は暫定利用に止まっており、公共施設の用地や地域振興につながる活用の検討が必要です。

実施計画策定方針

実施計画策定方針

- 行政サービスの維持・向上に資する実施計画の策定
- 町民参加による実施計画の策定
- 公共施設再配置の着実な推進に向けた目標設定と目標達成手法の検討

公共施設の削減目標

今後50年間で
現状の公共施設の総延床面積に対し
35%削減

	短期 (10年後まで)	中期 (40年後まで)	長期 (40年後以降)
延床面積の削減目標	2%削減	30%削減	35%削減
更新・改修費の削減効果		40%削減	

削減目標延床面積
69,418㎡ (H28) → 45,500㎡ (H72)

削減目標達成イメージ

～総合・総合化による経費削減効果～
H28(現況) 69,418㎡
H72 45,500㎡ (35%削減)

シンボル事業

公共施設再配置・町有地有効活用の事業のうち、「町民サービス・利便性の向上が期待できる」、「民間のノウハウや資金の活用が可能」、「比較的短期間で事業効果を町民にアピールできる」の3つの観点からシンボル事業を位置付け、町民意見を踏まえた検討を行っています。

平成29年度は、町民ワークショップを開催して事業内容を検討します。町民ワークショップの開催については、別途ご案内いたします。

◆シンボル事業①：東京大学栗樹園跡地の交流拠点としての有効活用

【シンボル事業の方針】

●B、C地区は、町の中心にあり、将来の公共施設（再配置）用地として重要です。

●現在の財政状況では、東京大学栗樹園跡地への大規模な投資は困難です。

●B、C地区の本格活用については長期的なものとして位置付け、庁舎整備の方向性と将来の学校のあり方の検討結果を踏まえ、長期的な公共施設（再配置）用地として、検討を進めます。

●一方、短期、中期では、平成28年度に実施した東京大学栗樹園跡地の視察調査結果を踏まえ、子ども連を中心とした交流の場としての活用について、町民が主体となった団体との連携を含む民間事業者などへの事業提案募集について検討します。



◆シンボル事業②：スポーツ施設の管理運営の効率化

【シンボル事業の方針】

●管理運営の効率化や管理運営費の削減、民間のノウハウを活かした魅力的なサービス提供を図るため、指定管理者制度などの公営連携によるスポーツ施設の一体的な管理運営方法の導入を検討します。

●スポーツ施設については長寿命化を図り利用を継続しながら、更新時期に合わせた統廃合を検討します。

●3つの町営プールについては、当面の施設管理費用の削減を図るため、学校の水泳授業への影響を検証した上で、早期の統廃合を検討します。

●統一的な予約方法と受益者負担のあり方について検討します。



◆シンボル事業③：老朽化した施設の統廃合・複合化（駅前町民会館など）

【シンボル事業の方針】

●現在の利用者が活動の場を確保できるよう、町内の他の公共施設を含め、予約方法の統一や受益者負担のあり方について検討します。

●学校体育館など、現有施設を最大限活用する方法を検討します。



公共施設の方針

ここでは、役場庁舎と教育施設の方針を紹介します。その他の公共施設や町有地の方針は、本編をご覧ください。

◆役場庁舎

役場庁舎は竣工後38年が経過し、建物や設備の老朽化のため、大規模な改修が必要な状態です。また、役場庁舎は耐震化されておらず、災害対策本部としての機能維持のため、新庁舎建設の検討も含めた速やかな対応が必要です。



短期（10年後まで） H29

○速やかに現庁舎の耐震補強、または、庁舎の移転などについて検討し整備します。

中期・長期（10年後以降）

（役場庁舎を耐震補強した場合及び庁舎を移転して暫定庁舎を整備した場合）
○役場庁舎のあり方については、あらゆる可能性について検討します。

○整備にあたっては、新庁舎の位置、機能、他の施設との複合化、デザインなどとともに、町の財政負担が少ない事業手法の検討を行います。

○将来的には、廃止された公共施設を活用するなど、他の施設の有効活用についても検討を行います。

◆小中学校

学校施設については、町教育委員会よりコミュニティスクールへの導入に向けた検討が始まっているほか、学習指導要領の改定や、将来の児童・生徒数の減少を前提とした対応として小中一貫教育や学区・学校の規模に応じたより良い教育環境の提供という観点で、平成29年度から調査研究を進めていく計画があります。

※コミュニティスクールとは、学校と保護者や地域の皆さんが協力をし合い、学校教育に親身参加することで、協議しながら子どもたちの豊かな成長を支え1地域とともにある学校づくりを進める仕組みです。



短期（10年後まで） H29～31

○教育委員会が中心となり、児童・生徒数の減少を踏まえ小中学校の適正配置を検討し、5校からの縮減を図ります。

○既存校舎の構造診断などを行い、長寿命化改修による使用期間の延長を検討するとともに、施設規模の検討にあたっては、他施設との複合化を含めた検討を行います。

中期（40年後まで）

○廃止となった学校があった場合には、既存施設の活用を検討します。

二宮町では、既に公共施設再配置の取り組みが始まっています

異なる公共施設を1つにまとめたり、1つの施設に複数の機能を持たせたりすることにより、施設整備コストの削減や管理運営の効率化、空いた施設の有効活用が可能になります。利用者にとっても、異なる施設のサービスを同じ場所で利用できるよくなりました。異なる施設が連携して魅力的なイベントを開催するなど、サービスの向上が期待できます。

にのみや町民活動サポートセンター

平成28年10月に、北口通り商店街から町民センター内に移転しました。

移転により、役場庁舎と町民センターの駐車場が使用できるようになり、便利になりました。



（旧）ITふれあい館

ITふれあい館の機能移転によって空いた建物を民間事業者へ貸し出しており、平成28年4月よりみちる虎児童駅前ナースリーとして活用されています。



④チラシ「町民ワークショップを開催します」

二宮町 公共施設再配置・町有地有効活用
町民ワークショップを
 開催します **参加者
 募集中**
 公共施設と町有地 今できることとこれからを考える

現在、町の多くの公共施設は、老朽化が進み、施設の建替や改修が必要となっていますが、将来にわたってすべての公共施設を維持することは難しく、適切な維持管理ができる方策を考えなければなりません。
 また、町には、まとまった敷地を持つ未利用地がいくつかあります。中でも、東京大学果樹園跡地は、町の計画で「新交流ゾーン」と位置付けられており、町の魅力向上につながるよう有効活用する必要があります。
 これらの課題に対処するため、町では現在「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」の策定を進めています。計画の作成に向け、優先的に取り組む2つのテーマについて、町民ワークショップを開催します。

**テーマ1
 東京大学果樹園跡地の
 活用を考えよう**
 東京大学果樹園跡地を魅力的な交流拠点として、どのような場所にしたいか、実現に向けた取り組みとして何ができるかについて考えます。

**テーマ2
 公共施設の再配置・
 管理運営を考えよう**
 サービスの向上や効率的な管理運営のため、利用しやすい予約方法や民間ノウハウの導入、施設再編の方向性などについて考えます。

ワークショップ 開催概要


開催日 第2回以降については、申込書記載のご意見を参考に決定します
回数 平成29年12月までに全5回を予定（変更となる場合がございますので、ご了承ください）
会場 町民センターや生涯学習センター ラディアン など
対象 二宮町に在住、在勤・在学、または町内の公共施設を利用している方
募集人数 30人程度（ただし、応募多数の場合には抽選とさせていただきます）
参加を希望される方は、申込書に必要事項を記入し、アンケートと一緒に返送してください！

第1回 ワークショップ

日時 平成29年7月21日(金)
時間 19:00～（2時間程度）
会場 町民センター
 2Aクラブ室

第2回以降も地域づくりの達人を講師としてお招きする予定です。


—プログラム—
 ●ワークショップの概要の説明
 ●基調講演「サードプレイス、エアリアンディング(仮)」
 講師：入川秀人氏(入川スタイル&ホールディングス株式会社 代表取締役/チーフプロデューサー)
 ●各テーマに分かれて作業
 ワークショップの進め方、グループ分け、参加者自己紹介
 ※内容は変更となる場合がございます。
 基調講演講師 入川秀人氏
 事業開発から事業開発、街づくりまで幅広い分野で活躍している。
 特に、東京沿線の都市開発や TSUTAYA TOKYO ROPPONGI UT STORE HARAJUKUの店舗プロデュースなどで高い評価を獲得。現在は、これまでの実績や蓄積したノウハウ、独自のマーケティング手法等を基に、関連企業の企画および開発業務のほか、街づくりや地域ブランディングに関する社会実験や、教育・出版事業等をメインに積極的に活動を行っている。




二宮町 政策総務部 企画政策課

テーマ1 東京大学果樹園跡地の活用を考えよう

現状と課題
 ●平坦でまとまった面積を持つ敷地ですが、暫定利用に留まっています。
 ●町の計画(第5次二宮町総合計画)では「新交流ゾーン」として位置づけられています。
 ●今後、町の魅力向上に資するよう有効活用をする必要があります。
 ●現在の町の財政状況では、大規模な投資は困難な状況です。




ワークショップのポイント
 ●東大果樹園跡地が持つ魅力とは？
 ●二宮町の新交流ゾーンとするために、どんな場所にすればいいだろうか？
 ●実現のために今わたしたちができることは？
 ●取組みを続けていくために必要なことは？
 ●多くの人に関心を持ってもらうためにはどのような仕組みをつくれればいいだろうか？




テーマ2 公共施設の再配置・管理運営を考えよう

現状と課題
 ●施設の予約や空き状況の確認を施設ごとに行わなければなりません。
 ●公共施設の老朽化が進み、更新などの対処が必要です。
 ●施設ごとに管理運営が行われ、機能の重複や利用率の低い部屋などが存在しています。
 ●人口や歳入が減少していく中、将来的にすべての公共施設の維持は困難です。
 ●他の自治体では、民間事業者のノウハウを生かした管理運営が進んでいます。



ワークショップのポイント
 ●多くの人が利用しやすい予約方法とは？
 ●公共施設の運営に民間事業者が係った場合に期待できることは？
 ●わたしたちの考える公共施設の適正な利用料金とは？
 ●現状の公共施設の課題とは？(安全・安心、快適性、立地・アクセス、サービスの過不足など)
 ●課題を踏まえ、40年後に適正な施設量・サービス量となる統廃合や複合化の組合せとは？



お問合せ・連絡先
 二宮町 政策総務部 企画政策課 担当：小宮、上原
 〒259-0196 神奈川県中部二宮町二宮 961
 電話 0463-71-3311 FAX 0463-73-0134
 メール senryaku@town.ninomiya.kanagawa.jp

【町民ワークショップ申込書】

ワークショップに参加を希望される方は下記の必要事項を記入し、アンケートと一緒に返信用封筒で郵送してください。

申込締切は 7 月 7 日(当日消印有効)

フリガナ		
お名前		
性別 男・女	年齢 歳	
ご住所 〒		
ご連絡先 - - (日中連絡が取れる電話番号)		
メールアドレス		
興味のあるテーマ テーマ1 ・ テーマ2 ・ どちらも参加したい		
参加しやすい日※(複数回答可)		
	午前	午前
平日	午後 ・ 土曜	午後 ・ 日曜
	夜間	夜間
その他(あらかじめお知らせいただく事項等ありましたら、ご記入ください。)		

※第 2 回以降の日程調整の参考にさせていただきます。必ずしもご希望に沿えない場合がございます。

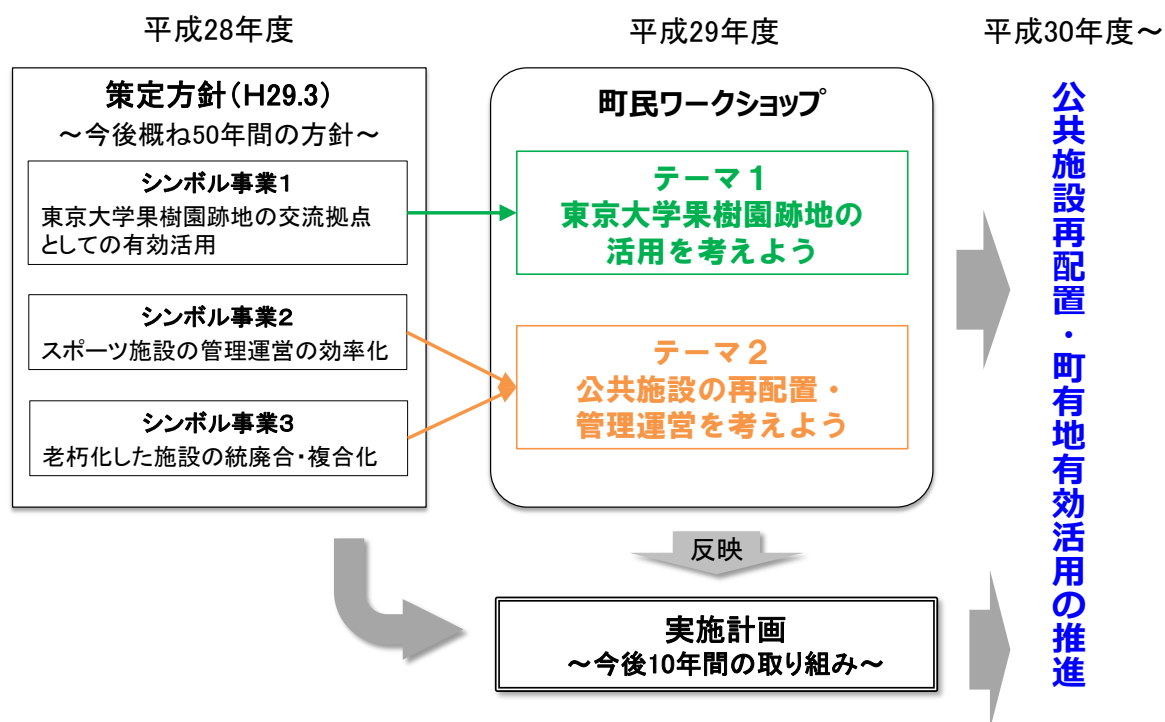
開催日の 1 週間ほど前に、参加者の皆様へ改めてご連絡いたしますので、よろしくお願いたします。
(応募多数の場合には抽選とさせていただきます場合がございます。抽選の場合、落選の方にもご連絡させていただきます。)

参考資料2：町民ワークショップ

(1) 目的

策定方針で位置付けたシンボル事業について町民と一緒に検討を進めることを目的に町民ワークショップを開催しました。

町民ワークショップでは、策定方針で位置付けた3つのシンボル事業から2つのテーマを設定しました。シンボル事業1からは、テーマ1の「東京大学果樹園跡地の活用を考えよう」、シンボル事業2と3からは、テーマ2の「公共施設再配置・管理運営を考えよう」を設定しました。



(2) 参加者

町民アンケートによる募集とホームページによる公募により、参加者を募集しました。

(3) 進め方

町民ワークショップは、テーマ1、テーマ2ともに各5回開催しました。

第1回～第3回は、2つのテーマに適した基調講演を実施した後、班ごとにわかれグループワークでの話し合いをしました。

第4回、第5回は、第1回～第3回をふまえ、シミュレーションを行いました。

回数	【テーマ1】 東京大学果樹園跡地の活用を考えよう	【テーマ2】 公共施設の再配置・管理運営を考えよう
第1回 7/21	<ul style="list-style-type: none"> ○ワークショップの概要 ○講演「サードプレイス、エリアブランディング」 ～自宅や仕事場から離れた心地のよい第3の居場所となる 交流拠点づくりと、二宮らしさ・二宮ならではの発見～ 講師：入川秀人氏 (入川スタイル&ホールディングス代表取締役/チーフプロデューサー) ○オリエンテーション 	
第2回 9/2	<ul style="list-style-type: none"> ○講演「公共空間の利活用」 ～町民の誇りとなる公共空間とは？～ 講師：飯石藍氏（公共R不動産/リージョンワークス合同会社 ディレクター） 	<ul style="list-style-type: none"> ○公共施設の現状と課題 ・施設、サービス、コストについて
第3回 9/30	<ul style="list-style-type: none"> ○講演「新しい暮らしのヒント」 講師：さわだ いっせい氏 (YADOKARI 株式会社 共同代表取締役) ○「東京大学果樹園跡地活用の戦略プランを共有する」 事業性と管理運営を学びコミュニティ形成 プランをつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ○講演「公共施設の再編計画を考える」 講師：山崎俊裕氏（東海大学工学部教授） ○東海大学大学院学生による発表 「湘南二宮町の建築・都市研究」 ○公共施設の管理運営 ・利用方法の統一化、公民連携導入検討、受益者負担の適正化
第4回	10/28 <ul style="list-style-type: none"> ○シミュレーション ・第1～3回迄のアイデアと意見をもとに、 具体的イメージを共有し、実現に向けた夢 と課題の整理を行った 	10/14 <ul style="list-style-type: none"> ○シミュレーションゲーム（その1） ・公共施設再配置シミュレーションゲーム
第5回	11/11 <ul style="list-style-type: none"> ○シミュレーション：現地 ・第4回の検討結果の検証 	11/4 <ul style="list-style-type: none"> ○シミュレーションゲーム（その2） ・公共施設再配置シミュレーションゲーム

(4) 基調講演 開催報告

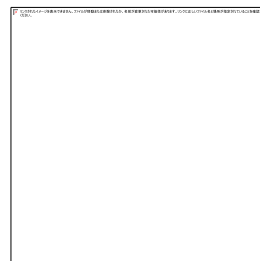
① サードプレイス、エリアブランディング

【第1回 テーマ1、2】

～自宅や仕事場から離れた心地のよい第3の居場所となる交流拠点づくりと、
二宮らしさ・二宮ならではの発見～

講師 入川 秀人氏

事業開発から業態開発、街づくりまで幅広い分野で活躍している。
特に、東急沿線の都市開発や TSUTAYA TOKYO ROPPONGI、UT STORE HARAJYUKU の店舗プロデュースなどで高い評価を獲得。現在は、これまでの実績や蓄積したノウハウ、独自のマーケティング手法等を基に、関連企業の企画および開発業務のほか、まちづくりや地域ブランディングに関する社会実験や、教育・出版事業などをメインに精力的に活動を行っている。



講演要旨

- ・ サードプレイスとは、自宅や職場、学校から離れた、自分らしくいられて、自分の大事にしていることや町へどのように関わりたいかなどを地域の人と忌憚なく話せる場所であり、入川氏は、サードプレイスという考え方をカフェという空間で展開してきました。
- ・ カフェの定義：誰もが気軽にコミュニティにアクセスする。
(Community Access for Everyone)
- ・ カフェを中心としたまちづくり事例をご紹介いただき、人が集う交流拠点の実現に向け、発想のきっかけとなるようなお話をご提供いただきました。

CAFEの定義

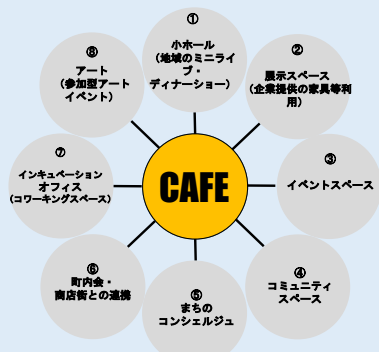
C A F E
Community Access for Everyone



“誰もが気軽にコミュニティにアクセスする”
それが私たちの考えるカフェです。



地域貢献施設としてのカフェ



CAFEが地域の様々な機能を担い、コミュニティのハブとなる



②公共空間の利活用～市民の誇りとなる公共空間とは？～ 【第2回 テーマ1、2】

講師 飯石 藍氏

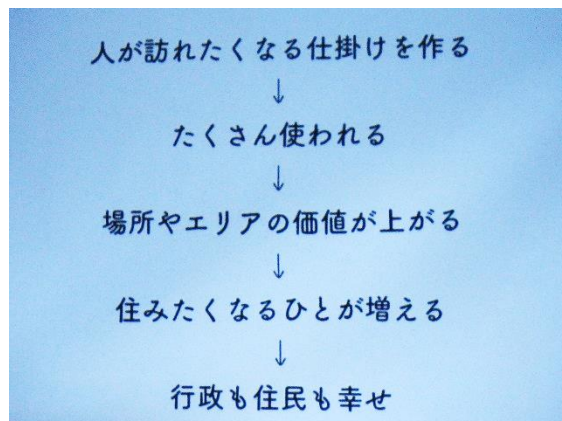
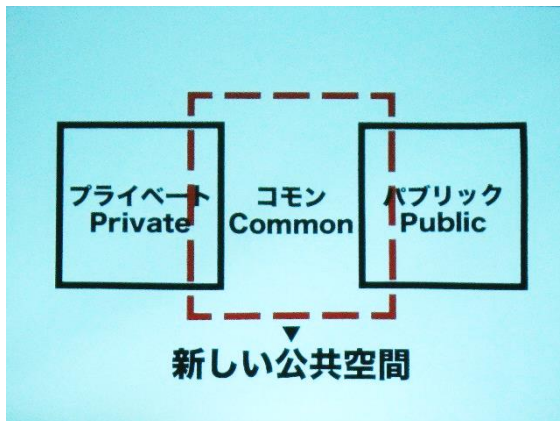
コンサルティング会社にて自治体向けの業務改善支援業務などに従事した後、企業 CSR の企画支援、全国の NPO の経営支援などを手がける企業での勤務を経験。

2014 年より、公共施設・公共空間をもっと面白くするためのメディア「公共 R 不動産」の立ち上げに参画し、全国各地のまちで公民連携・リノベーションまちづくりのプロジェクトに伴走者として携わる。



講演要旨

- ・ 公(パブリック)と民(プライベート)の立場を超えて連携しながら、新しい公共空間という形で概念を作り、色々な方が公共空間に携われる形や仕組みを作ったり、使いたい人に情報を届けたりという活動を実践されており、多数の事例とあわせてご紹介いただきました。
- ・ 事業手法として従来の全体計画から基本・実施設計、開発という大きな流れとなる「ウォーターフォール型」から小さく色々なものを作り続けて検証しながらステップアップさせる「アジャイル型」がメジャーになってきており、東京大学果樹園跡地での実践などについてもアドバイスをしていただきました。



講師 さわだ いっせい氏

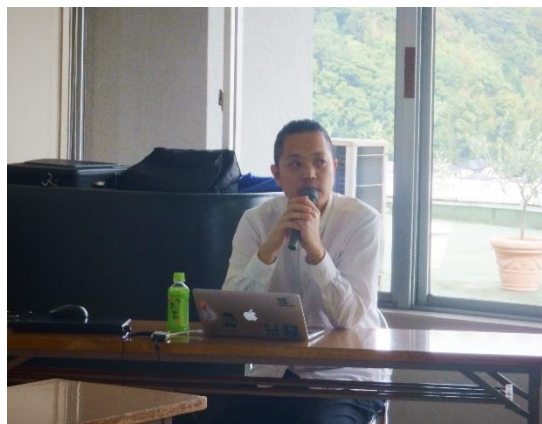
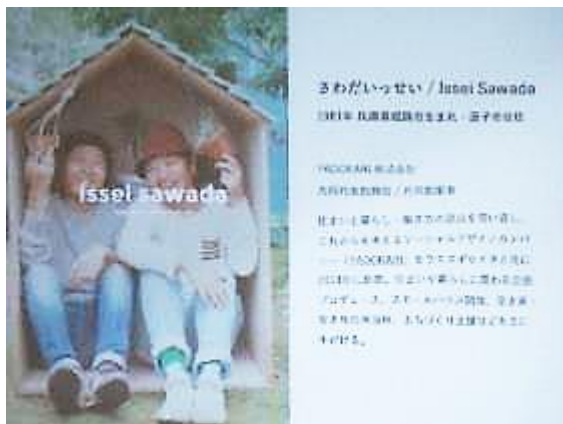
逗子市に在住し、ミニマルライフ・多拠点居住・スモールハウス・モバイルハウスを通じ、暮らし方の選択肢を増やし、新たな豊かさを定義し提案する「YADOKARI」を2012年に立ち上げ、世界中の小さな家やミニマルライフを紹介する「未来住まい方会議」の運営や、スモールハウス「INSPIRATION」を発表する活動を実践されています。

YADOKARI は、現在、二宮団地にて“さとやまライブ”をキーワードに再編プロジェクトを展開し、新しい団地暮らしを発信しています。



講演要旨

- ・タイニーハウスという小さな家を中心に、自由な暮らし・世界中を旅する暮らし・日本にはないような新しい暮らし方について、メディア上での発信・建築企画プロデューサーと販売、イベント企画運営など多数の事例とあわせてご紹介いただきました。
- ・新しい暮らしのヒントとして、単純に小さな家だけでなく、車輪がついてどこでも移動できる家(動産)のイベント利用や拡充の可能性についてもお話しいただきました。



④公共施設の再編計画を考える

【第3回 テーマ2】

講師 山崎 俊裕氏

東海大学工学部建築学科教授

専門分野: 建築計画、環境心理・環境行動、公共施設の再編計画論

平成 28 年度寒川町公共施設等総合管理計画外部策定委員会委員長

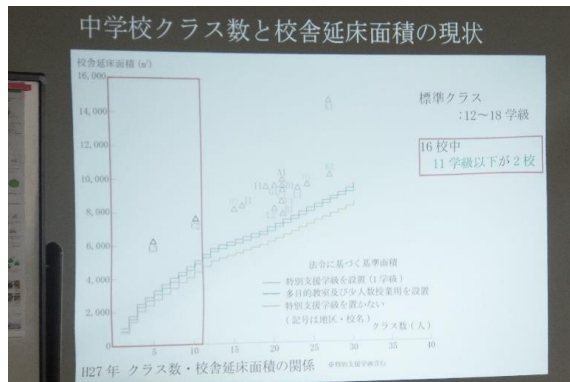
平成 28 年度南足柄市公共施設等総合管理計画策定委員会委員長

などを歴任。



講演要旨

- ・二宮町の公共施設再配置・町有地有効活用等検討委員会の委員であり、アドバイザーとして、専門家の立場から助言・指導していただいている山崎教授に公共施設の再編計画についてご講演いただきました。
- ・また、東海大学大学院の学生に二宮町における取組み「湘南二宮町の建築・都市研究一邸園文化と地域の魅力を活かしたまちづくりと公共施設再編整備の提案一」の発表いただきました。



(5) テーマ1 グループワーク実施報告

①オリエンテーションー町の課題やリソースー

【第1回】

NPO 法人西湘をあそぶ会代表理事・原大祐さんをファシリテーターとして、参加者の皆さんの議論のきっかけづくり、議事進行をお願いしました。

右に掲げたキーワード4点について、3グループに分かれて意見を出し合ってもらい、最後に代表者にまとめを発表していただきました。

1 課題

二宮町が抱える課題

2 リソース

二宮町の資源

3 面白い人、すごい人

4 ポテンシャル

東大果樹園の可能性



チーム1

目標としては遊びの場。

今は子どもも大人も遊ぶ場所が少ない。

お金が無くても、ゴールが決まっていなくても、この場所を使って、情報発信しながら少しずつ作ってどんどん広がっていく。

面白い所楽しい所には人が集まるし、楽しさというのは、人を巻き込むことができるのではないかと思う。



1 課題

- ・ お金がない
- ・ 土地がないのでお金が集まらない
- ・ 若い世代が集まらない、高齢者が多い
- ・ 遊べる公園がない(遊具、ボール遊びなど)
- ・ 緑が多いのに触れられる場は少ない
- ・ 町民自身が二宮の良さに気付いていない
- ・ 飲食店が少ない、企業が来ない
- ・ 高齢者を資源として活用

2 ソース

- ・ ちょうどよい大きさの町
- ・ 海、吾妻山、空が広い、緑が多い
- ・ 人が優しい、閉鎖的でない
- ・ 不動産相場がリーズナブル、何かを始めるのにリスクが低い
- ・ 都内に一時間ぐらい(通える距離)
- ・ 大型店舗が集まっている
- ・ 高速が近い、遊び場が近い

3 面白い人

- ・ 二宮が好きな人、二宮を盛り上げようとしている人が多い
- ・ 自然や子どもを中心に考えて生活している人達が多い
- ・ 空き家を活用する(リノベ)パン屋さん
- ・ たびするくま ※イベント：屋飲みマルシェ
- ・ おきなわんナイト
- ・ にのみや子ども自然塾

4 ポテンシャル

- ・ 歴史、自然に触れることができる場
- ・ 歴史があり町民が知っている

チーム2

遊びは教育に比べると軽んじられることがあるけれど、子どもは遊ばないと育たない部分もあるので、子どもも大人も一緒になって、とことん遊べる場所にしていきたい。
子どもと農(果樹園・農業)をキーワードとした教育、生きる力を養う場所として手がけたらよいと思う。



1 課題

- ・何もない、知名度低い、財政力がない
- ・町が歩きにくい、道路がせまい
- ・イベントがしょぼい、集う場が少ない
- ・遊ぶ場所がない(ボール遊び、雨天時)
- ・保育園の選択肢がない、空き家が多い
- ・不便(買い物、医療)、駅前がさびしい
- ・自然が活用されてない
- ・若い人は減少、高齢者にはやさしくない

2 ラディアン

- リ・図書館子どもスペース
- ソ・駅が使いやすい、アクセスが良い
- 丨・町民活動(団体)が多い
- ス・水が良い
- ・温暖な気候、みかんの北限、オリーブ
- ・吾妻山と海、川に近い
- ・物価は安め、土地安い、電車すわれる

3 ブーランジェリーヤマシタさん

- 面・domother 種まく母
- 白・コスプレイヤー studioQ
- い・KUMIKI PROJECT
- 人・昆虫博士

4 文化的建物

- ポ・天然記念物的なバツタがいる
- テ・湧水
- ン・オリーブの可能性 peace
- シ・元東大のブランド、東大が選んだ場所
- ヤル・自然塾の存在

チーム3

平たく人が集えて、果樹を活かしたガーデンとか、既存のグラウンドでのスポーツ・健康づくりや、広さを活かしたキャンプなど、いろんなことができる公園のような場所としたい。
町には多方面でキーパーソンとなる若い方がいて、暮らし方やものづくりなどで、面白くて新しい取組みがされている。



1 課題

- 1・ブランド力がない
- ・一色小の生徒が少ない
- 題・吾妻山公園を活用しきれていない
- ・若い人が町に関心がない
- ・グラウンドが少ない
- ・高齢化
- ・財源資金がない

2 交通の便がいい

- リ・気候が温暖
- ソ・海、山の自然が有り交通の便がない
- 丨・さかな、朝市(月1)
- ス・温泉がある
- ・買い物に便利
- ・人がほどよく少ない
- ・車を停めるスペースが多い

3 KUMIKI PROJECT

- 面・太平洋不動産
- 白・nicoyoga
- い・「海の近く」編集長
- 人

4 近くに温泉がある

- ポ・栗、イチヨウなど果樹が多い
- テ・陽当たりが良い
- ン・古い建物がある
- シ・運動場がある
- ヤル・猪、狸、蛇など多様な動物がいる

基調講演の講師・飯石さんを交え、参加者同士で右に掲げた課題について、2グループに分かれて意見を出し合い、最後にグループの代表者がまとめを発表しました。

発表後、ファシリテーターの原さんと飯石さんからフィードバックをいただきました。

農、自然をテーマに学びの場（遊び場）

感想のシェア：使いたくなる公共空間とは 10分

未来が楽しくなる日常を描く

友人をつれていきたいくなる場所

居心地が良い公共空間とは 40分

Aチーム

東大跡地に残された由緒正しい建物をメインストリートにして、民泊ゲストハウスや、同じ趣味で繋がれる人が集まれる場所とする一方、一人の時間を大切にしたい人が静かに過ごせる空間もつくりたい。

グラウンド周辺は芝生でなく、クローバーなどの原っぱでよいがキャンプが出来る場所があるとよい。キャンプ施設は防災機能も兼ねられるとよい。

外で食べる食事は美味しいので BBQ など屋外スタイルとしたい。

夜、大人が集まれるバーがあるとよいが、トラブルの原因にもなりそうなので別の場所に任せてもよい。

A地区を太陽光発電付の駐車場として、車を駐車するエリアと歩行者のための空間を分けるとよい。

温泉スタンドの活用も出来るるとよい。



使いたくなる公共空間とは？

- ・遊びを考えるとということが大事。
- ・みんなが集まれる場所。
- ・遊びとお金を生み出していかなければならない。資金力がキーとなる。

行ったことがある魅力的な場所は？

- ・ちひろ美術館とその周辺（長野県）
- ・白馬のログキャンプ（長野県）
- ・大磯野外カフェ「tao 海賊船」
- ・清澄白河の Cafe

Bチーム

キャンプ場など自然をテーマに活かした施設がいいのでは。大きな枠組として、町民がメインに使うエリアと、外から人や会社を呼んで収益を上げるエリアを考える。町の人と外の人、両方が有効的に利用できて楽しめる感じになるとよい。具体的には現在も残っている果樹を活かしたり、奥のスペースを共同の菜園場にしたりして、収穫したものを BBQ で食べられる場所があるといい。

入口付近など静かなエリアにはツリーハウスをつくる。駐車場はもちろん必要なので、入口付近に設ける。管理棟の前に、休憩スペースや大人も子どもも利用できる食事スペース、あらゆる年代がくつろげる場所、ワークショップのスペースなどをつくる。

外から呼んだ人とのバランスを取りながら、皆が使えるようなものを点在させていく。

ブランド力のありそうな既存施設は、町の方や障がい者の方のスペースとして活用しながら残していきたい。



使いたくなる公共空間とは？

- ・野球が出来たり、子どもの自然塾が開かれたり、子どもが安心して遊べる場所としてどう活かしていくかが重要。
- ・幅広い世代、大人も遊べる空間にしているのが今後の課題。

行ったことがある魅力的な場所は？

- ・御殿場高原 時之栖（静岡県）
- ・道志の森キャンプ場（山梨県）
- ・相模原・銀河の森プレイパーク、鎌倉文学館、平塚里山（神奈川県）
- ・羽根木公園（東京都）

基調講演の講師・さわださんを交え、参加者同士で右に掲げた課題について、2グループに分かれて意見を出し合い、最後にグループの代表者がまとめを発表しました。

- ・第2回WS作業のおさらい。
- ・まとめた課題を使い、SWOT分析※を行い、戦略プランを共有する。

※SWOT分析：企業などの組織が目標を達成するために、強み strengths、弱み weaknesses、機会 opportunities、脅威 threats の四つの指標に基づいて自己評価を行う分析手法。

A チーム

- ・小さい町だからこそ親しみが持てることもある。小さい規模であることがそもそも機会なのでは。
- ・少子高齢化が進んで、空き家が多い。
- ・組み合わせで何ができるかを考える。
- 緑が少ないという弱みに対して、緑が多くある吾妻山や東大跡地をもっと上手に活用し、発信していく。
- 少子化を逆に、少ない子どもに質の高い教育環境、お金、時間、余裕をつぎ込むスタイルがでているので、教育が強いという特色が町の財産になる。
- ・東大跡地で教育と多様なコミュニティを組み合わせで何かできるのではないか。
- ・東大跡地ではトイレや洗い場などの水周りがハードルになっている。
- ・ネットの普及で在宅勤務の人がたくさんいるが、小さなコワーキングオフィスがあれば、小さなコミュニティが生まれる。
- ・野外キャンプのプログラムを作って東大跡地で学びの学校みたいなものがあつたらいいのではないか。これは不便さを売りにするので、現状の整備がされていない状態でもできる。サバイバル学習体験。
- ・大人向けには自然農園。安曇野など遠方までお金を払って習いに行く人が居るので、著名人による庭園講演など大人のための学校を作っては。



【Aチーム】

S(強み)	W(弱み)
<p>程よい大きさ、程よく少ない人 吾妻山 海、山、果物 優しい人、活動団体の多さ オープン 空き家、リーズナブル 都会との距離 買い物利便性 車移動の便利 観光地に近い 温暖な気候</p> <p>東大ブランド 東大が選んだ場所 文化的建物、果樹 運動場、自然塾、湧水、温泉 小動物や昆虫</p>	<p>高齢化 認知度 財政資金がない 大きな病院ない 遊び場が少ない 集う場所がない、イベントがしょぼい 緑が多いが触れられる場が少ない</p>
O(機会)	T(脅威)
<p>ex) 田舎暮らし関心 増 若い移住が増加傾向 コミュニティへの関心</p> <p>世代間、田舎特有の疎外感がない・壁がない 仕事の多様性（インターネットでもできる） 小さい町への親しみ SNSでの発信 何も無いのも良い？（ゴチャゴチャしてない） 雑誌・メディア・団地発信・暮らし方イメージ 空地がある</p>	<p>ex) 少子高齢化 廃校問題</p> <p>大磯にはロングビーチがあるけど二宮にはない 空き家が多い （大きな）会社がない</p>

	S(強み)	W(弱み)
	SO(強みを活かして機会を勝ち取る)	WO(弱みを補強して機会を勝ち取るには)
O 機会	<p>ex) 東大ブランドを活用 暮らしやすさ、子育てのしやすさの可視化 自然体験の早朝的な場所へ 巣土得てコミュニティが醸成できる場所へ</p> <p>高齢化だから(子どもが)みんなに可愛いがられる 自然をユニークな学び場・二宮の特色としてアピールできる ↓ 【教育】放課後の過ごし方、学童など多様なコミュニティ の関係性の中で、子どもを育てられる風土がある 子どものための野外キャンプに東大を活用</p>	<p>ex) 親和性のある若い人への認知度の向上</p> <p>吾妻山の登山道コンクリートをウッドチップに 緑を思いっきりアピールできる東大 水回りがあればもっと色々つかえる（キャンプ、イベント） 二宮町トレイル整備（駅から中里口まで） よそもの扱われない 中高生雨の日の遊び場</p>
	ST(強みを活かして脅威を機会にかえるには)	WT(弱みから最悪のシナリオをさける)
I 脅威	<p>20-30年前の古いカッコ悪い家をリノベで魅力的にする モデルを作る 在宅勤務・空き家活用・コワーキングオフィス 町民運動会、子どもからお年寄りまで(楽しめるイベント) 大きい企業がないから地域でお金を回せるしくみがあれば</p>	

青字：事務局で事前に記載した事項。

Bチーム

- ・「こういう店がある」という傾向がなく、新規出店のイメージを持たせやすい。例えば鎌倉とか場に合わないと思えないが、二宮にはないので、チャレンジしやすい場所と思う。
- ・Wi-Fi 環境や長期滞在しやすい場所がない、仕事しやすい場所・カフェがない→造りやすい。
- ・土地が安いのでチャレンジしやすい。
- ・自然の充実、世代間交流のしやすさ。強みでもあるが、人に対するオープンであることがチャンス。
- ・新しいコミュニティモデルが生まれないのは何か構造にネックがあるのではないかと思うので、参加型のコミュニティづくりをしていく。
- ・教育に関して、今後の AO 入試では受験勉強より色々な体験をしてきた子がよくなる。
- ・防災・サバイバル技術が学べる、作る事を学べる、染め物、野草を食べる、野草を覚える、昆虫を食べるなどが体験できて、ドッグランなど(多様なメニューに取り組み)いろんな人があつた場所の存在を知って、いろいろな人達が来やすく、日常的に体験・学べるところにしたらどうか。
- ・二宮は手わざをもっている人が居て、そういう人達を講師に迎えて生き方や技を学んではどうか。
- ・東大の OB が懐かしがって、つぶしたくないと思っている人も多い。教育に使うとバックアップしてくれるかも。



【Bチーム】

S (強み)	W (弱み)
<p>程よい大きさ、程よく少ない人 吾妻山 海、山、果物 優しい人、活動団体の多さ オープン 空き家、リーズナブル 都会との距離 買い物利便性 車移動の便利 観光地に近い 温暖な気候</p> <p>東大ブランド 東大が選んだ場所 文化的建物、果樹 運動場、自然塾、湧水、温泉 小動物や昆虫 高低差</p>	<p>高齢化 認知度 財政資金がない 大きな病院ない 遊び場が少ない 集う場所がない、イベントがしょぼい 緑が多いが触れられる場が少ない</p> <p>仕事する場所が無い 駅前地価が高い 高低差</p>
O (機会)	T (脅威)
<p>ex) 田舎暮らし関心 増 若い移住が増加傾向 コミュニティへの関心</p> <p>二地域居住 自然回帰 お店が無い、出店の余地あり 土地が安い 仕事をつくりやすい 世代間交流しやすい、壁が無い 徒歩で行ける商店への需要</p>	<p>ex) 少子高齢化 廃校問題</p> <p>虫食い開発 保育園良くない 学校遠い 空き家 増 住宅大規模造成されると雰囲気変わっちゃう</p>

	S (強み)	W (弱み)
	SO (強みを活かして機会を勝ち取る)	WO (弱みを補強して機会を勝ち取るには)
O 機会	<p>ex) 東大ブランドを活用 暮らしやすさ、子育てのしやすさの可視化 自然体験の早朝的な場所へ 巣土得てコミュニティが醸成できる場所へ</p> <p>Challengeしやすい 土地がある、交通便利で他から人も来る 小商をつくる 入ってくる人をコントロールして人の「質」をつくる 子どもが自然にふれながらあそぶ</p>	<p>ex) 親和性のある若い人への認知度の向上</p> <p>子どもが自然にふれながらあそぶ オープンスペースそのまま残したい、たき火ができちゃうような 何も無いから新しいものを立ち上げやすい お客さんを集めながらクラウドファンディング 小さく始めて失敗しても痛くない</p>
	ST (強みを活かして脅威を機会にかえるには)	WT (弱みから最悪のシナリオをさける)
T 脅威	<p>空き家リノベーション 住むだけじゃなく「店」「場」</p>	<p>丘の上の住宅。空き家になったら農地で活用 高台ごとのコミュニティをしっかりとさせる 空間でお金を稼ぐ 野草や昆虫など、そこでとれたものをたべてみる 人口は増やさず、来て使ってお金を落としてもらう</p>

青字：事務局で事前に記載した事項。

第1～3回のワークショップの意見をもとにしたイメージ図がファシリテーターの原さんより提示されました。このイラストをベースにした意見交換のほか、右に掲げた課題について意見を出し合いました。

- ・リソースの再整理……使ってくれる人は誰か？
- ・イメージ図について……改善点や懸念事項など
- ・実施スケジュール……1～5年目を考える
- ・来年度の実証実験について……来年度イベント



■ イメージ図について(原さん)

今までのワークショップで出た皆さんの話を膨らませ、「自分たちでつくって学ぶビルディングパーク」というイメージで作りました。

トイレや駐車場の位置が難しいとか他のメニューが欲しいとか意見を聞いていきたいと思います。

● リソースの再整理
使ってくれる人は誰か？

どこで
誰が
何を
どれくらいの頻度で
巻き込めるリソースは??

● イメージ図について

配置などの改善点
周辺などに考慮した場合の懸念事項
アクセスなど
場所の名前

● 実施スケジュール

1年目
2年目
3年目
4年目
5年目

● もし来年度あなたが実証実験(イベント)を行うとしたら

1回
2回
3回
4回



● ドッグラン

・現在もグラウンドで犬を運動させたい人がいる。
・現在は町内にドッグランがないため、茅ヶ崎や大井、松田あたりまで行く。
・潜在需要は多いと思う。
→ボランティアによる運営や、しつけ教室などイベント開催も実現性があると思う。

● 学童(保育)

・現在の学童は活動範囲や場所、時間に制限がある。
・勉強を上級生が下級生に教えてあげるとか、勉強が終わったら、すぐ隣のグラウンドで遊べるとか、ダンスやスポーツの練習がのびのびできる環境をつくってあげたい。

● ガーデニング

・百合が丘にあるお店は感じが良く、畑をやるのに相談に行ったことがある。
・ボランティア団体「よろぎ会」には、とても木に詳しい方たちがいる。

● 朝市

・「ラディアンみんなの朝市」はかなり盛況だが、朝7時から9時までと時間が短い。

● 井戸

・井戸があつたらいい。隣町では井戸を緊急時の飲用に登録されていたり、墓地の管理用にあつたりする。
・伝統的な上総掘り(かずさぼり)工法で自ら掘ってみるのも楽しい体験となる。

● 駐車場

・イベント行う上で駐車場は重要。不足すると周辺からの苦情が増えて開催を反対される。
・C地区に駐車場をまとめるのが良い。イメージ図の配置では高低差があるため、東側にまとめる方が良い。
・B・C地区の間の道路を南側にまとめて(拡幅)整備するのがいいと思う。相互通行できる幅員を確保する。
・アスファルト舗装でなく、ウッドチップとかナチュラルな感じも素敵だと思う。

● トイレ

・入口近くにあらゆる方が使えるトイレが欲しい。
・奥に位置するキャンプ場付近に、水場と共に必要。
・イベントで借りる簡易トイレでも快適なものも多い。
・防災の観点での整備も必要。

● スケジュール

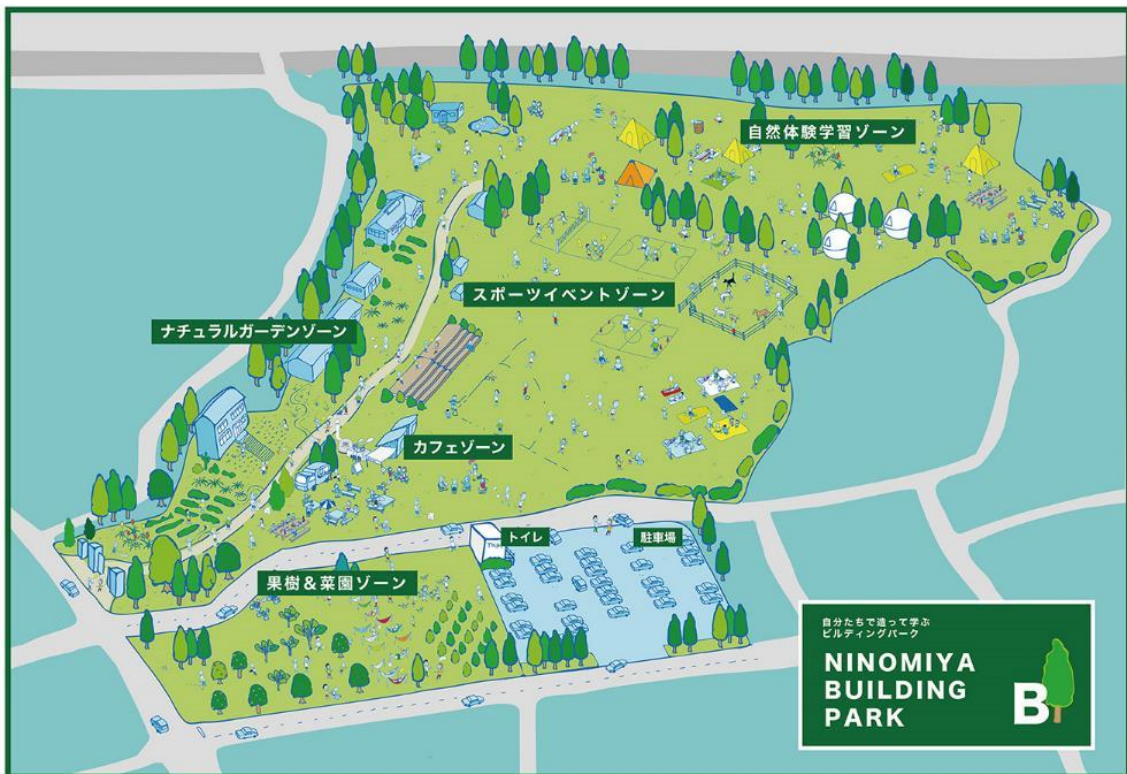
・定例化できるようなイベントを小さく始めて、3年位の間で徐々に大きく育てていく感じ。
・5年目までに建物の利活用検討を進めていく。

● 来年度の実証実験

・防災キャンプや野外デイキャンプスポーツ、フェスなどのイベントを開催したい。

第4回意見を反映させたマップ(下図)を手に現地を巡り、現状の確認や利用イメージを膨らませた後、これまでの総括と今後の活動に関する意見交換を行いました。

- どんな場所か…実際に現場に行って感じること
- どこでなにをするのか…施設やイベントのイメージ
- だれが担っていくのか…管理運営組織など
- どのように進めて行くか…来年度以降の進め方



どんな場所か

- ・擁壁の圧迫感がある.
- ・高速道路の騒音は余り感じない.



- ・ここ数年、池の水位が低い.
- ・ビオトープとして利用したい.



- ・レトロな雰囲気素敵.
- ・2階からの眺望も良いランドマークにもなる.



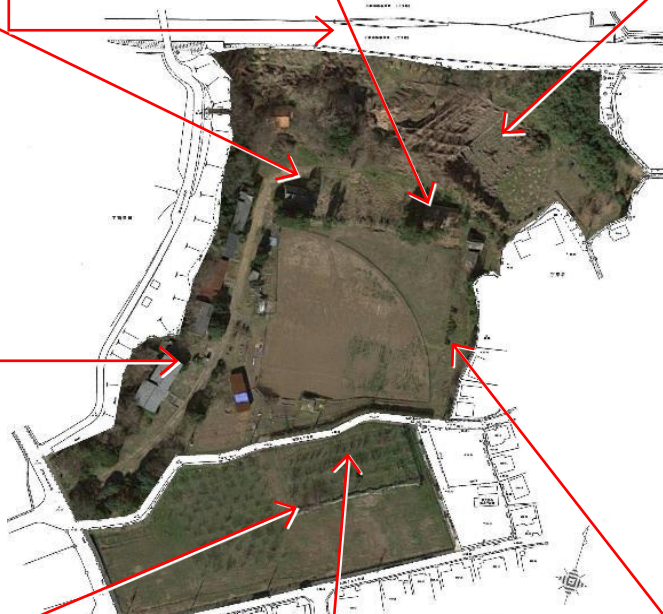
- ・簡易な整備で駐車場になりそう. 敷地内で 50~60 台は確保できる.



- ・温室は少し手を入れれば使えそう.
- ・雨天のイベントスペースにはどうか.



- ・北側の高台は結構広い.
- ・自然を活かして冒険広場に.
- ・民家が近い.



- ・梨畑は蔓の除去やワイヤー整備をすれば復活しそう.
- ・パイプを利用してハンモックが設置できないか.



- ・グラウンドが素晴らしい.
- ・東側の民家が思った以上に近い.



どこでなにをするのか

- ・斜面を利用したりして自転車コースを作りたい。
- ・池をビオトープとして生き物を飼いたい。

- ・グラウンド脇のスペースで仮設イベントなどを行う。
- ・子どもの遊び場、工作イベントなど。

- ・学生宿舎はレトロで素敵！
- ・ぜひ活用したい。
- ・学びの場のランドマークとして残したい。

- ・グラウンドは残す。
- ・野球以外のスポーツもできる多目的利用をしたい。
- ・現在もフリスビーやグラウンドゴルフなどに利用されている。
- ・サッカーなどの利用にはフェンスの強化が必要。

- ・裏山探検、冒険広場。
- ・ボーイスカウト活動（キャンプ、工作、飯ごう炊飯）など
- ・自然体験ゾーンとして野外学習、動物飼育、狩猟教室など
- ・ドッグランにも適している。



- ・現状の更地を整地、ラインを引いて駐車場 50~60 台確保したい。
- ・舗装はしなくても、砕石ぐらいは必要か。
- ・道路沿いを駐車場にすることが考えられる。

- ・ガーデニング教室を開催する。
- ・ドッグランも考えられるがB地区の方が望ましい。

- ・トイレと水場の整備が課題。
- ・町に公衆トイレの整備を要望したい。

だれが担っていくのか

- ・来年度までは一色イーグルスがB地区の貸付を受けている。再来年度に向けてどのような組織・体制で考えるか。
- ・組織づくりの方法として、組合・協議会・LLC(合同会社、法人格有り)・LLP(有限責任事業組合、法人格無し)などが考えられる。
- ・来年度、現在、東大果樹園跡地利用されている方たちとワークショップ参加者を中心に組織のかたちを考えていく。
- ・高校生のボランティアもパワーがある。

どのように進めて行くか

- ・来年度はイベントを開催したりして、将来像を可視化していく。
- ・できること・やりたいことを考え、運営方針・方式や必要な経費なども検討していく。
- ・複数の活動テーマが並行して相互関与するかたちで活動を盛り上げていくべき。
- ・活動資金として、現状で町が委託している管理費(草刈り)や地方創生推進交付金の活用などが考えられるのではないかな。

(6) テーマ2 グループワークの実施報告

①オリエンテーション 公共施設の使い方

【第1回】

テーマ2では、東海大学工学部建築学科・山崎俊裕教授をアドバイザーにむかえました。

第1回はオリエンテーションとして、参加者の皆さんの自己紹介と普段の公共施設の使い方や課題などを共有しました。

最後に、次回に向けた「身近な公共施設しらべシート」を配布して、次回提出をお願いしました。



- 1・二宮中や町民運動場、東京大学果樹園跡地で野球を行っている。
公・町民運動場などでサッカーを教えている。
共・地域集会施設を子どもの居場所づくりに使っていきたい。
施・東京大学果樹園跡地でパラスポーツ支援をしている。
設・駅前町民会館で車椅子レクダンスを支援しているため、廃止後の代替施設について気になっている。
課・ラディアンを仕事場として活用している。
題・温水プールが気に入っている。
・海を活かした公共施設があるとよい。
・住人が公共施設をどのように使っていきたいかが重要。
・利用されている施設は、なるべくお金をかけずに有効活用していきたい。

- 2・施設の予約が大変。
公・保育園までの通園に苦労している。子育て支援を拡充してほしい。
共・子どもを持つ親として、子どもの減少を実感しており、小学校の今後を思案している。子どもの数は減少傾向にあるが、子育ての環境を整えないことには子どもは増えない。
施・町民センターでボランティアをしている。中井町のグラウンドを使うこともあるが利用料が高い。二宮町のグラウンドは利用料が安い、日陰がなかったりと設備に課題がある。
課・ラディアンは施設として素晴らしいが古くなってきている。
題・町民センター3階を手話サークルで利用しているが、参加者は階段の昇降が大変。
・一色小学校区地域再生協議会において、国の補助金は規制があり、活動しにくいと感じた。「コミュニティのための施設」について話したい。
・二宮町で写真を撮影している。町に展示する施設がなく、活動場所は主に東京となっている。
・百合が丘保育園は駐車場がない。子育てサロンは駐車場が1つしかない。
・ラディアンは施設利用料と駐車代の両方の支払いは高いと感じるが、他の方はどう思われているか聞きたい。

3
その他

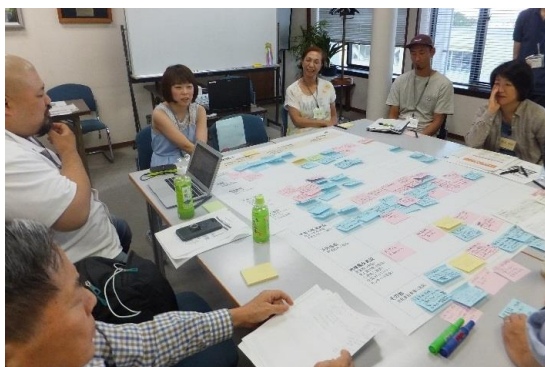
- ・若い世代がどんどん流出している。
- ・子ども達へのIT教育ができるとよい。
- ・二宮町は子どもを育てる環境として、とてもよかった。
- ・リタイアを機に、二宮町へ移住した。移住後しばらく、東京まで通勤していたが、電車で座れるため問題なかった。
- ・横浜まで通勤しやすい。
- ・今まで様々な所に住んできたが、二宮町は住民の方がすごく良いと思う。
- ・二宮町の方は地域愛があるように感じる。町の長所を公共施設の運営にも生かしてほしい。
- ・町の行政が保守的。
- ・引っ越してしばらく経つが、地域とつながれていないと感じる。町の情報が入ってこず、不思議。
- ・二宮町は消滅可能性都市である。小中学校を中心とした町の運営を行うことがいいのではないか。



まず、各施設の概要や施設に係る費用面などを含めた公共施設の現状について全体で共有しました。

分類毎に施設やサービス、コストの視点で参加者間で課題を話し合いました。

今回の課題を踏まえ、今回は、町が課題解決策として検討している「利用方法の統一化」、「公民連携の導入」、「受益者負担の適正化」について考えます。



庁舎（役場庁舎、教育委員会事務所、町民サービスプラザ）

【施設の課題】

（役場庁舎）

- ・高齢者に坂がづらい。駅前町民会館の場所が良い。
- ・職員のスペースが狭く、相談しにくい。
- ・圧迫感がある。暗い。

【その他】

（役場庁舎）

- ・駅から近い。
- ・町のシンボルとなる施設

貸館（町民センター、駅前町民会館）

【施設の課題】

（町民センター）

- ・裏の出口が開いたままで3階のトイレが利用しにくい。
- ・鍵やエアコンなど設備の修繕や更新をしてほしい。

【サービスの課題】

（町民センター）

- ・当日利用可としてほしい。
- ・個人利用ではなく団体利用向けの予約方法で、今のニーズに合っていない。

【その他】

（貸館全般）

- ・予約システムは、既存のシステムならすぐ導入出来るのではないか。

福祉施設（保健センター、福祉ワークセンター）

【施設の課題】

（保健センター）

- ・エレベーターがない。

【サービスの課題】

（保健センター）

- ・健診を役所か保健センターかどちらかに統一してほしい。

【その他】

（保健センター）

- ・子育てサロンと一緒にあったらよい。

スポーツ施設（町立体育館、町民運動場、武道館、町民温水プール、山西プール、袖が浦プール）

【施設の課題】

（スポーツ施設全般）

- ・ 駐車場がない、容量不足の施設が多い。（町民運動場）
- ・ 何もない。（袖が浦プール）
- ・ 車でアクセスしにくい。

【コストの課題】

（町民温水プール）

- ・ 維持管理費がかかり過ぎ。廃止でも良いのでは。

【サービスの課題】

（スポーツ施設全般）

- ・ 大会などの開催が多い。他の目的でも使いやすくしてほしい。（町民温水プール）
- ・ 利用料金が安く、町外の利用者が多い。（町民運動場）
- ・ 駐車場もあるので、イベントに開放してほしい。

【その他】

（町民温水プール）

- ・ トレーニングルームとジャグジーがよい。（袖が浦プール）
- ・ 袖が浦プールの場所は、海が一望でき、二宮らしさがある。二宮をPRできる施設がほしい。
- ・ 袖が浦プールの場所にカフェがほしい。

文化施設（生涯学習センター ラディアン、ふたみ記念館）

【施設の課題】

（生涯学習センター ラディアン）

- ・ シンボルと言えるか？外観までお金をかけられない。中はお金がかかっている居心地がいい。

【その他】

（生涯学習センター ラディアン）

- ・ 坂上の町民センターよりラディアンのほうが通いやすい。
- ・ テラスで山が見えてよい。

教育施設（二宮小学校、一色小学校、山西小学校、二宮中学校、二宮西中学校、学校給食センター）

【施設の課題】

（学校全般）

- ・ 空き教室が増える。他の用途に使えないか。

【その他】

（学校全般）

- ・ 学校を中心とした町民のスペース（ミーティングルームなど）を作るとよい。
- ・ 一色小と山西小に保育園を併設して、駅前にも分園を設置してはどうか。
- ・ 学校施設を有効活用したい。
- ・ 学校を拠点にコミュニティを守る。教育を絡めたイベントを実施。

【コストの課題】

（学校全般）

- ・ 学校が経費・面積的に大きい。数だけ減らす訳にはいかない。教育も考える必要。

地域集会施設（児童館、老人憩の家、公会堂、防災コミュニティセンター）

【施設の課題】

（老人憩の家）

- ・ 廃墟化している。

【サービスの課題】

（地域集会施設全般）

- ・ 老人憩の家などはその地区に住んでいる人がいないと使えない。
- ・ 排除されている感じを受ける。

【その他】

（地域集会施設全般）

- ・ WEBで申し込めるようにしたらどうか？

子育て関連施設（百合が丘保育園、百合が丘子育てサロン、栄通り子育てサロン）

【施設の課題】

（百合が丘保育園）

- ・不便。他の場所へ移ってもよい。
- ・収益が上がっているのに、この古さはない。
- ・駐車場がない。車で出勤か駅に駐車するしかない。近隣迷惑になるほど渋滞する。
- ・町営が少ない。（選択肢が少ない）

【サービスの課題】

（百合が丘保育園）

- ・一時保育は1人しか不可能。
- ・一時保育の金額が高い。
- ・民間との違いが出せる便利な保育園が町営にはない。
- ・教育の質が低い。町が質の高い保育園を供給してほしい。

【その他】

（子育て関連施設全般）

- ・駅前町民会館を保育園にしては？
 - ・子育て関連を充実すると活性化出来るのでは？
 - ・保育園や幼稚園などと小学校を一緒にするのがいいのでは？
- （百合が丘子育てサロン）
- ・老人の施設が一緒になれば地域の人に相談出来る。公会堂にあると良い。

消防施設（分団詰所）やその他（駅北口・駅南口自転車駐車場）への課題は上がりませんでした。

テーマ2では、基調講演をいただいた山崎教授と東海大学大学院の学生に引き続きご参加いただきました。

2班で「利用方法の統一化」、「スポーツ施設の一体的な管理運営と公民連携」、「受益者負担の適正化」について考え、最後に意見を共有しました。

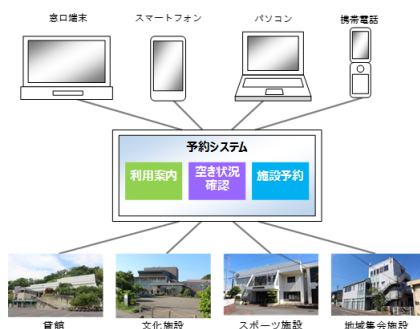


利用方法の統一化について

- ・現在、町の公共施設は、予約や空き状況の確認を行う時、各々の施設に問い合わせなければなりません。また、利用時間や利用方法も施設ごとに決められていて、統一されていません。
- ・このため、町は、公共施設の利用方法の統一化と予約システムの導入を検討しています。

⇒利用方法の統一化への期待と課題、利用統一化の方向性を考えます。

<予約システムのイメージ>



<検討の視点>

**利用方法の統一化と
予約システム導入への期待と課題**

- ✓サービスの向上
- ✓管理運営の効率化



**利用方法の統一化と
予約システム導入への方向性**

二宮町の施設の利用方法や近隣の自治体の施設の利用方法を説明した後、話し合いを行いました。

【1班】

	期 待	課 題
利用方法の統一化	<p>【ほしいスペース】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約しなくても使えるスペースをつくってはどうか。 ・飲食ができるスペースがあるとよい。 ・若者が自由に使えて集まれる場がほしい。 ・若者向けに音楽ができるような防音室をつくってはどうか。 	<p>【予約開始日の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民センターの予約開始時期では大きなイベントはできない。ラディアンと同様に使用日の10ヶ月前にしてほしい。 <p>【利用時間の延長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・割増料金を設定して早朝など時間外利用もできるようにしてはどうか。 ・夜間も勉強できるように図書館の学習スペースを開けてほしい。 ・シルバー人材の活用など地域住民による運営とすれば、利用日や利用時間を増やせるのではないか。
予約システム	<p>【他の自治体について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市のようにwebで町内施設一覧の空き状況が確認できるようにしてほしい。 	<p>【予約システムの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもでも予約できるようなわかりやすいシステムにする。 ・利用料金と使える備品を一覧で明記してほしい。備品は写真付きの説明があると良い。

【2班】

	期 待	課 題
利用方法の統一化	<p>【予約のわかりやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全施設同じ予約方法に統一されるとわかりやすく便利。 <p>【当日利用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日空いていても借りられない。当日予約を導入してはどうか。 ・ミーティング室などは当日空いていれぱすぐ予約できるようにしてほしい。 ・予約者が利用時間に来なければ、キャンセルする。当日の空きコマが増やせる。 	<p>【利用時間の設定について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラディアンの利用時間は2時間ごとにしてはどうか。 <p>【留意すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民センターと駅前町民会館は同じ日に直接予約に行く必要があるため、どちらかを諦めるしかないのを改善してほしい。 ・全施設について確認できるものがなく、各施設に問い合わせなくてはいけないので、改善してほしい ・会議室と大ホールでは利用目的や用途が違う。利用目的や用途によって、予約開始時期を決めたほうが良い。 ・ホールなどはイベントの規模によって予約開始時期や方法を変えてはどうか。 ・窓口へ行くことに徒労を感じる。 <p>【運営者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公営ではなく住民主体の運営のほうがしがらみがなく、早く導入できるのでは。 <p>【他の自治体について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市は体育館の予約期間が短い。
予約システム	<p>【予約の早さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すぐ予約できるようになる気軽さがある。 <p>【予約の手順】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラディアンの予約を抽選によって行えるようにしたほうが良い。 ・町民センターは利用団体同士で話し合いのあと、空いているコマを抽選すればよい。 ・インターネットで申し込みのあとに抽選としてはどうか。 ・インターネットで状況をすぐに確認できるようになる。 ・当選しても本予約しなければ権利がなくなるようにしたほうが良い。 ・わかりやすさ重視にしてほしい。 <p>【経費削減】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約システムを導入して、少ない人数で施設の予約管理ができれば、人件費の削減につながる。 <p>【他の自治体について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秦野市は、公民館で他の施設の空きを確認することができてよい。 	<p>【予約システムの構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県予約システムがあるがスマホで使いにくい。 ・グーグルフォームなら予約のシステムをすぐ作れてセキュリティ上も問題ない。 <p>【サークル活動の継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全て抽選となった場合、全て外れたらサークル活動ができず困る。

スポーツ施設の一体的な管理運営と公民連携について

- ・町のスポーツ施設は、町が直接、施設ごとに管理運営を行っており、管理運営の効率化やサービスの向上が課題になっています。
- ・町は、これらの課題を解決するため、一体的な管理運営と、民間のノウハウを活かした管理運営(公民連携)の導入を検討しています。

⇒町のスポーツ施設に適した管理運営と公民連携のあり方について考えます。

<スポーツ施設の一体的な管理運営のイメージ>



管理運営の効率化・管理運営費の縮減
魅力的なサービスの提供

指定管理者制度や近隣自治体の導入状況、二宮町のスポーツ施設の運営状況を説明した後、話し合いを行いました。

<検討の視点>

スポーツ施設の一体的な管理運営と
公民連携への期待と課題

- ✓サービスの向上
- ✓管理運営の効率化

スポーツ施設の一体的な管理運営と
公民連携の方向性

【1班】

	期 待	課 題
スポーツ施設の一体的な管理運営	<p>【運営日、運営時間が増える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営日、運営時間が増える可能性があるのはメリットだと思う。 ・朝市開催日はラディアンの開館時間を早めるなど柔軟な対応をしてくれるのではないかと。 	<p>【公民連携以外の可能性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣市町村との広域化の運営などが考えられないか。
公民連携の導入	<p>【広域利用の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間が運営すれば利用が広域化し、二宮を知るきっかけになる。 ・広域化すれば利用者増を見込むことができ、収益増につながるの積極的に取り組むべき。 ・広報や情報発信につながる。 <p>【ノウハウの活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者に委託することで「本業のノウハウ」が期待できる。 <p>【他の自治体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島はスポーツ施設の運営をコナミに任せていて設備などが充実していた。 	<p>【公民連携の必要性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間委託の経緯を住民へ説明し、ビジョンの共有をしたい。 ・町営を基本として考えていきたい。 ・そもそも施設が必要か判断してから公民連携について考えるべきではないか。住民アンケートを参考にしてほしい。 <p>【指定管理者への監視体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間委託が失敗した時、責任の所在はどうなるのか。軌道修正の難しさがある。 ・指定管理者のモニタリング機能が重要なのではないかと。 ・収支結果の共有をしてほしい。 <p>【サービスの低下】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利益を優先した結果、サービスが低下する可能性がある。

【2班】

	期 待	課 題
スポーツ施設の 一体的な管理運営	<p>【設備の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温水プールのトレーニングルームは小さく、機器が少ないが、良い機器が入るかもしれない。 ・トレーニングルームは、まとめていい機器を入れる方が良い ・温水プールとトレーニングルームは一緒であるほうがよい。 <p>【個人利用枠の導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育施設は団体登録必要。 ・町立体育館など予約は団体のみで個人で予約して利用することができない。 ・体育館使いたくても、団体登録を行ってからでないと利用できない。 	<p>【駐車場の不足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめると駐車場も一括管理となり課題となるのではないか。 ・現在も町立体育館と温水プールは駐車場狭く、満車になる。
公民連携の導入	<p>【自主事業の可能性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業などとの契約の仕方でさまざまな可能性がある。 ・指定管理者のイベントでは今までできなかったことができるようになるというので期待してもよいのではないか。 	<p>【町の取り組み姿勢】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設が新しくなるときに導入するべきではないか。 ・指定管理者の導入は難しいのではないか。まず町がコスト削減のために他に取り組むべきことがある。 <p>【サービスの低下、料金の値上げ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスが良くなる半面、料金が上がるのではないか。 ・民間を導入し、料金が上がると、利用者が減る。 ・希望を伝えても施設に反映されないのではないかと不安。

受益者負担の適正化について

・貸館やスポーツ施設、文化施設等の施設は、受益者負担の原則に基づき、利用者から施設使用料を徴収し、管理運営費の一部にあてています。

⇒施設使用料の現状と課題、公平な施設使用料のあり方について考えます。

受益者負担とは？

町が提供する行政サービスは、税金を基本的な財源としていますが、特定の人々がサービスを利用して利益を受ける場合には、受益の範囲内で応分の負担をすることを基本としています(受益者負担の原則)。

公共施設については、施設使用料の形で、施設の管理運営費の一部を負担していただいています。

<検討の視点>

施設使用料の現状と課題

- ✓利用者の立場から
- ✓町(管理者)の立場から



みんなが納得できる
公平な施設使用料とは？

公共施設再配置の基本方針(二宮町/平成25年10月策定)では、基本方針のひとつの「効率的・効果的な管理運営」において【受益者負担の推進】を位置付けています。

利用料金の考え方や二宮町と近隣自治体の利用料金の比較などについて説明を行った後、話し合いを行いました。

【1班】	
施設使用料の課題	<p>【現状の料金設定について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラディアンは安いと感じる。 ・町民センターはもっと高くても良いが、山西プールで使用料が1人当たりの支出相当の1500円になったら、施設自体が必要ないと感じる。 <p>【情報の公表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収支状況を開示してほしい。 ・経営状況を開示してほしい。 ・料金を上げるなら、それまでの経緯を開示すべき。
施設使用料が値上げされたら	<ul style="list-style-type: none"> ・付加価値をプラスできれば値上げも妥当。
みんなが納得できる使用料金	<p>【利用者の意見から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際の利用者の意見から、料金決定してはどうか。 <p>【町外利用者の料金から上げる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内より先に町外利用者から値上げする。 ・町民割などの税金を払っているメリットがほしい。 <p>【収支のバランスに応じて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入と支出のバランスを見て決める。武道館はトントンでいい例だと思う。 <p>【利用状況に応じて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者のモニタリングをして利用者の偏りが無いか把握する。多くの人を使う施設は安くする。 ・利用率から設定する。 <p>【管理する人へインセンティブを与える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費も削減されるため、管理を行う利用者には利用料金を安くすれば良い。 <p>【学生料金をつくる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生料金の設定があると良い。 ・町民センターは階段が多く若者向き。料金改定も含めて若者の利用向上を考えるべき。 ・バンド練習、カラオケなどの利用を見込んで学生料金でホールを使えるようにする。

<p>【2班】</p> <p>施設使用料の課題</p>	<p>【現状の料金設定について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラディアンの個人料金は安い、団体料金は高いと感じる。 ・温水プールが安すぎないか。 ・全般として安いが、ラディアンは高いと思う。 ・武道館など半面貸しがあるが、基本予約が被ることはないので、全面貸しのみにして料金を設定しても良いのでは。 ・近隣市町村より安いため、町外からの利用者があるから料金設定は大事。 <p>【利用用途が限定的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用目的を1つに限定する必要はない。(イベントやスポーツなど様々使えるようにする) ・イベント利用できる体育館 ・現状、二宮は帰って寝るところだが、深夜にバレーボール大会などができればおもしろい。 <p>【利用時間の設定について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の施設は平日使えない、遅い時間は使う人が少ない。 ・時間がないため利用できない。
<p>施設使用料が値上げされたら</p>	<p>【値上げしないでほしい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・値段が高くなったら使わない。 ・町営は安いことがメリットである。 <p>【現状での値上げは反対】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備の状態が良くないが使用料が安いから納得している。今の状態のまま値上げは納得がいかない。 ・施設全般において、古くて居心地悪いのに高額だと納得がいかない。 <p>【夜間の利用ができるなら良い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町に帰ってきてから使えるように閉館時間が遅くなるなら値上がりも仕方ない。 ・スポーツクラブは12:00までやっているので利用時間を延長してくれれば良い。 ・深夜料金の設定があっても良い。
<p>みんなが納得できる使用料金</p>	<p>【町が決めればよい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まず、町が町と町民が負担する割合を決めるべき。 <p>【まちづくりの考え方に合わせる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育施設を安くして健康増進を図れば、医療費削減につながるので使用料を下げるのはどうか。 ・大人がスポーツすることは健康づくりの面からも重要である。値上げ・値下げは町の方針によって決めるべき。 ・体育館などは町民の健康のため料金を安くすることも考えられる。 ・地域ごとにコンセプトを決めて、料金もそれに沿って決めれば良い。例えば、子育て充実エリアは子育て関連施設を安くするなど。 ・コンセプトによって、施設の料金を下げるのか、上げるかを決めるべき <p>【設備の状態に合わせる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資産価値、クオリティに対する料金設定をする。 ・階段が大変など施設の水準が低いと支払いたくない。 <p>【管理する人へインセンティブを与える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健センターなどは、団体利用した後に器具の確認や整備をするなら安くする。 ・現在もテニスコートは使った人が砂を入れるなどきれいに維持している。 <p>【利用者の意見を参考にする】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングして使う人を把握して料金を決める。

④公共施設シミュレーションゲームその1

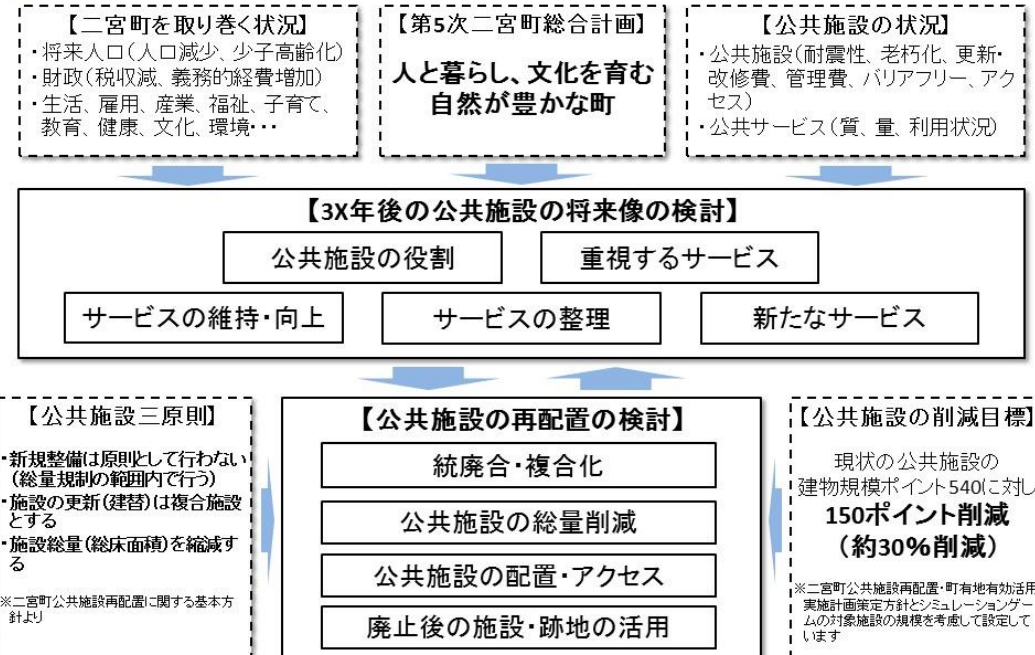
【第4回】

第4回、第5回は3X年後の町の将来を見据えて第1回～第3回の検討もふまえ、公共施設の統廃合や複合化などを考えながら、公共施設再配置シミュレーションゲームを行いました。

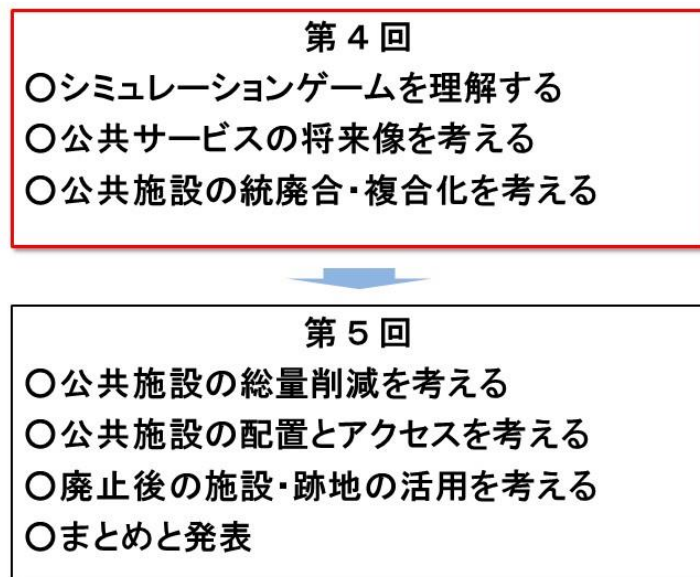
公共施設再配置シミュレーションゲームとは

第4～5回の進め方

●公共施設再配置シミュレーションゲーム

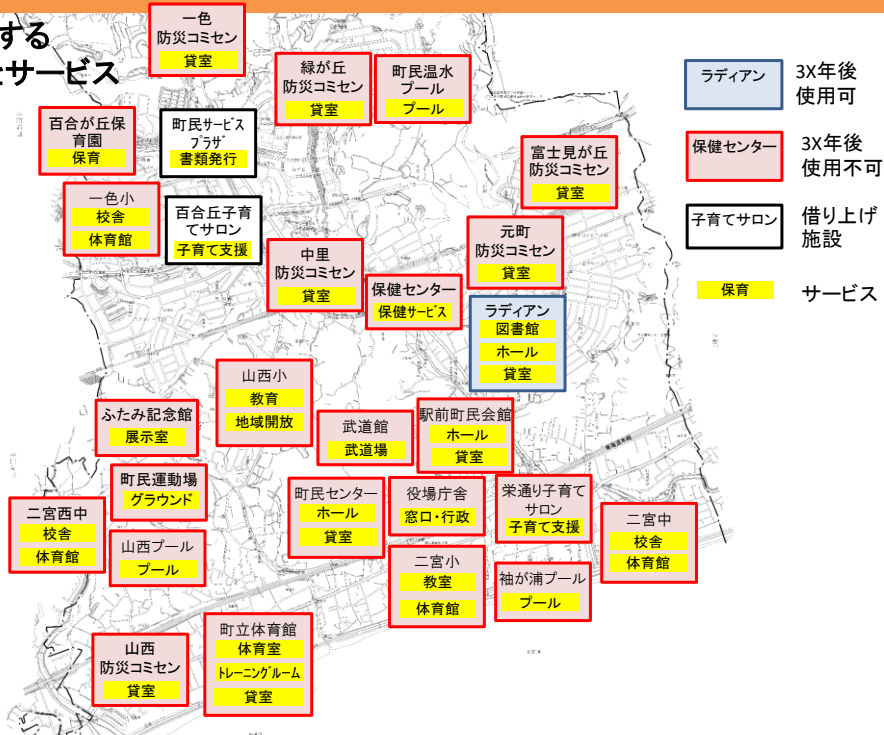


●公共施設再配置シミュレーションゲーム



シミュレーションゲームを理解する

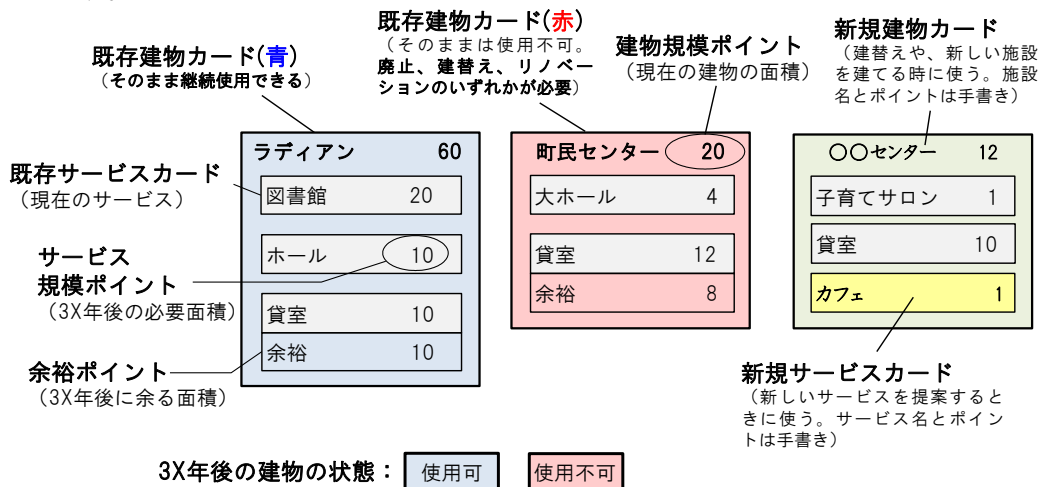
●対象とする施設とサービス



シミュレーションゲームを理解する

●シミュレーションゲームの考え方

- ・3X年後の公共サービスの将来像を考えていただいたうえで、**公共施設の統廃合・複合化、総量削減、配置とアクセス、廃止施設・跡地の活用**を検討します。
- ・シミュレーションゲームは、「**建物カード**」と「**サービスカード**」を使って行います。
- ・サービスカードは、他の建物に移したり、異なる種類のサービスと組み合わせることができます。



シミュレーションゲームを理解する

●削減目標

対象施設の建物規模ポイントの合計540ポイントに対し
3X年後に150ポイント(約30%)削減

●シミュレーションゲームのルール

- 削減目標150ポイントをクリアできるように再配置を考えてください。
- 新規建物の規模ポイント=サービスポイントの合計 と考えてください。
 (サービスが増えると建物の規模も増える)
- 建替え・リノベーションの場合は、原則として、統廃合・複合化、または規模を縮小してください。
- サービスを分割して、複数の施設に配置する場合は、無地の既存サービスカード(グレー)を使ってください。(手書きでサービス名とポイントを記入)
- 現在あるサービスのうち、「民間に任せてもよいもの」(例: 保育園は民間に任せる)や、「他のサービスで代替できるもの」(例: 武道は体育館で行う)は、廃止することができます。廃止したサービスは、「廃止サービスコーナー」に張り付けて、廃止した理由を書いてください。
- サービスを移動した時は、矢印等でどこから移動したか分かるようにしてください。

シミュレーションゲームを理解する

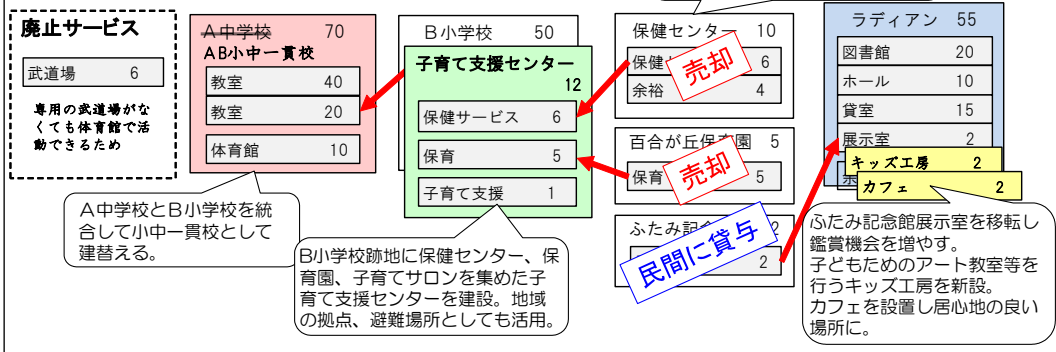
<検討イメージ>

【検討前】

198ポイント

A中学校 70 教室 40 余裕 20 体育館 10	B小学校 50 教室 20 余裕 20 体育館 10	保健センター 10 保健サービス 6 余裕 4	ラディアン 55 図書館 20 ホール 10 貸室 15 余裕 10
武道場 6 武道場 6	百合が丘子育てサロン 子育て支援 1	百合が丘保育園 5 保育 5	ふたみ記念館 2 展示室 2

【検討後】 公共施設の将来像:子どもたちが健やかに育つ環境づくり 61ポイント削減!!



再配置の考え方 途中経過 まとめ【第4回】

2班に分かれて、将来の公共施設について話し合いながら、公共施設の統廃合を検討しました。

1班

○駅前を子育て拠点に、町北部を地域の拠点に

- ・働いている人は、駅から町外へ行くことが多いが、高齢者は地域の中で活動する人が多い。
- ・駅周辺を商業施設など若い世代向けに開発し、北部は高齢者の拠点としてはどうか。
- ・車を持たない町外で働く人のためには、子育て施設が駅周辺に必要だと思う。
- ・駅周辺施設に子育て支援・保育、観光案内の機能があり、民間のカフェもあるとよい。



○学校を地域の拠点として活用

- ・学校を地域拠点とし、多世代交流の場にしてはどうか。
- ・小学校と保育園などを統合し、跡地には娯楽施設を誘致してはどうか。
- ・二宮西中の建物を有効活用したらよいと思う。
- ・学校施設を統廃合して、廃校を小学生や未就学児の交流の場としてはどうか。
- ・子どものためには、学校は複数学級あった方がよいと思うので統廃合を行い、廃校の利活用を考えたい。



○スポーツ施設の集約と効率化

- ・プールはコストが大きく、将来的な維持費が心配なため、民間に委託することも考慮すべき。
- ・現状として、プールは町外の利用者が多い。
- ・駅利用者のために、駅周辺に貸しスペースやトレーニングルームがあるとよい。
- ・町立体育館は海が見える好立地のため、観光拠点にしてはどうか。
- ・プールとトレーニング施設、あるいは、図書館とトレーニング施設を一つの場所にまとめると利用しやすくなる。
- ・数が少なくても、質のよい施設がある方がよい。



○災害のリスクを考えた施設

- ・地域集会施設は一時避難場所となるため残すべきではないか。
- ・防災拠点は必要だと思われる。
- ・災害の危険性のある場所を避けて施設の配置をすべき。
- ・施設の統廃合をするのであれば、浸水被害などを考慮し、安全な場所を選ぶべきではないか。

第4回 公共施再配置案 途中経過まとめ【1班】

コンセプト

- ・町の中心に施設を集約化する。
- ・学校を統廃合し、地域の拠点にする。
- ・役場庁舎に様々な機能を集約する。
- ・学校の数を削減し、統合して新しくする。

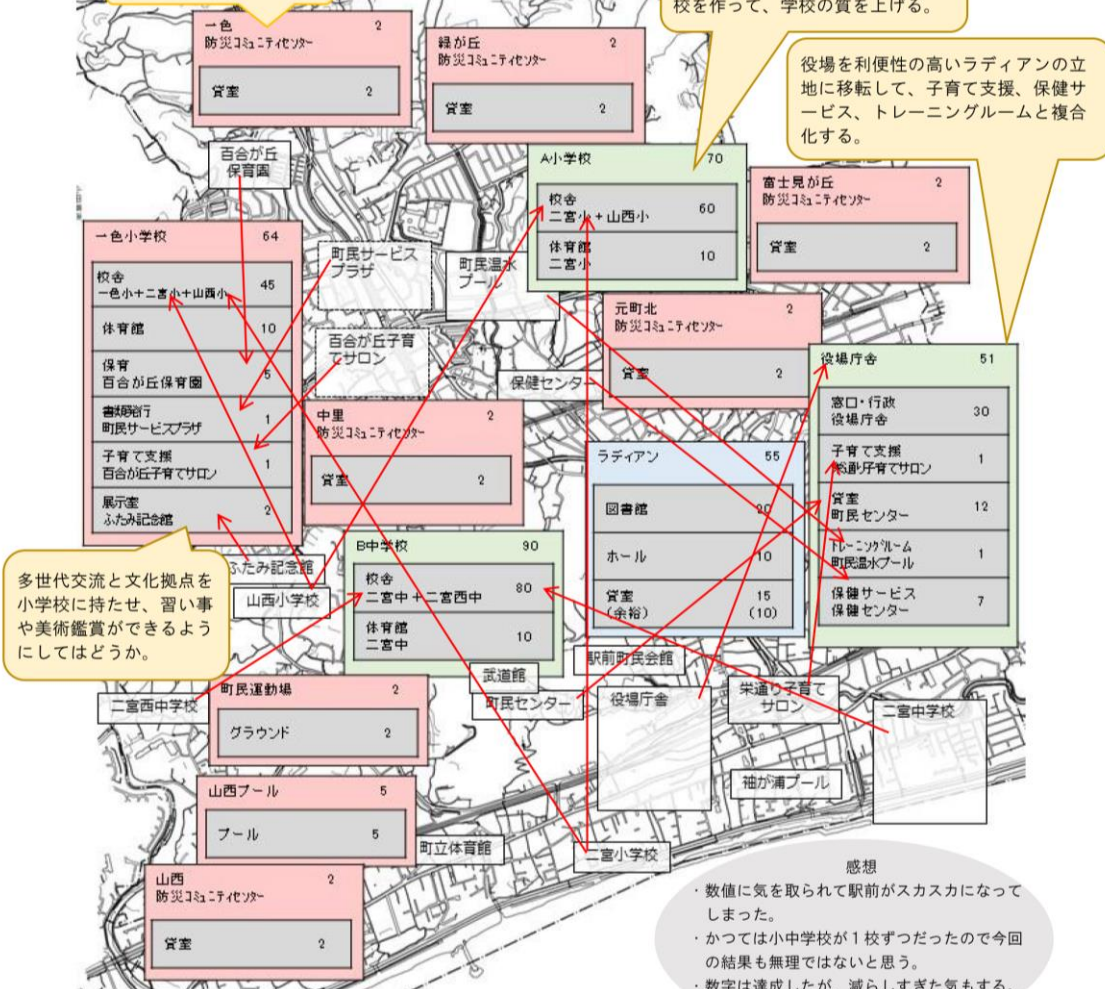
建物規模ポイントの集計結果

	建物規模ポイント	削減ポイント
現在	540pt	-
目標	390pt	-150pt
結果	349pt	-191pt

地域の拠点として残す。

量を削減するかわりに、町の中央にある東大果樹園跡地に新しい学校を作って、学校の質を上げる。

役場を利便性の高いラディアンの立地に移転して、子育て支援、保健サービス、トレーニングルームと複合化する。



一次回のポイント

- ・駅前空間の使い方を再考する。
- ・役場庁舎跡地などの活用の方策を考える。

2班

○駅前が重要

- ・ 駅前の二宮小学校の跡に役場、体育館、駅前町民会館、町民センターの機能を集めてはどうか。
- ・ 保育園は駅前がよい。



○学校を地域の拠点として活用

- ・ 今ある小中学校の施設を最大限に活用し、他の施設を統合してはどうか。
- ・ 武道館を学校に集約してはどうか。
- ・ 二宮中学校はいい場所にあるため高く売れると思われる。
- ・ 小学校の空き教室利用で老人憩の家の機能を統合してはどうか。
- ・ 貸室サービスを学校に移動してはどうか。
- ・ スクールバスを導入すれば小中学校を統合できるのではないかと。
- ・ 小中一貫校にしてはどうか。
- ・ 設備の面で小学校を中学校に機能統合した方がよい。
- ・ ふたみ記念館の展示を二宮小学校内に移設してはどうか。



○地域ごとに地域集会施設を集約

- ・ そもそも児童館、老人憩の家は活用されているのか。
- ・ 比較的建物が新しいコミュニティセンターに、機能を集約してはどうか。



○文化施設の利用促進

- ・ ラディアンの貸室を子育て支援などに利用できないか。
- ・ 町民センターのホールはラディアンで代用できるのではないかと。
- ・ ふたみ記念館の展示を役場に機能移転すると多くの人が見ることができて良い。



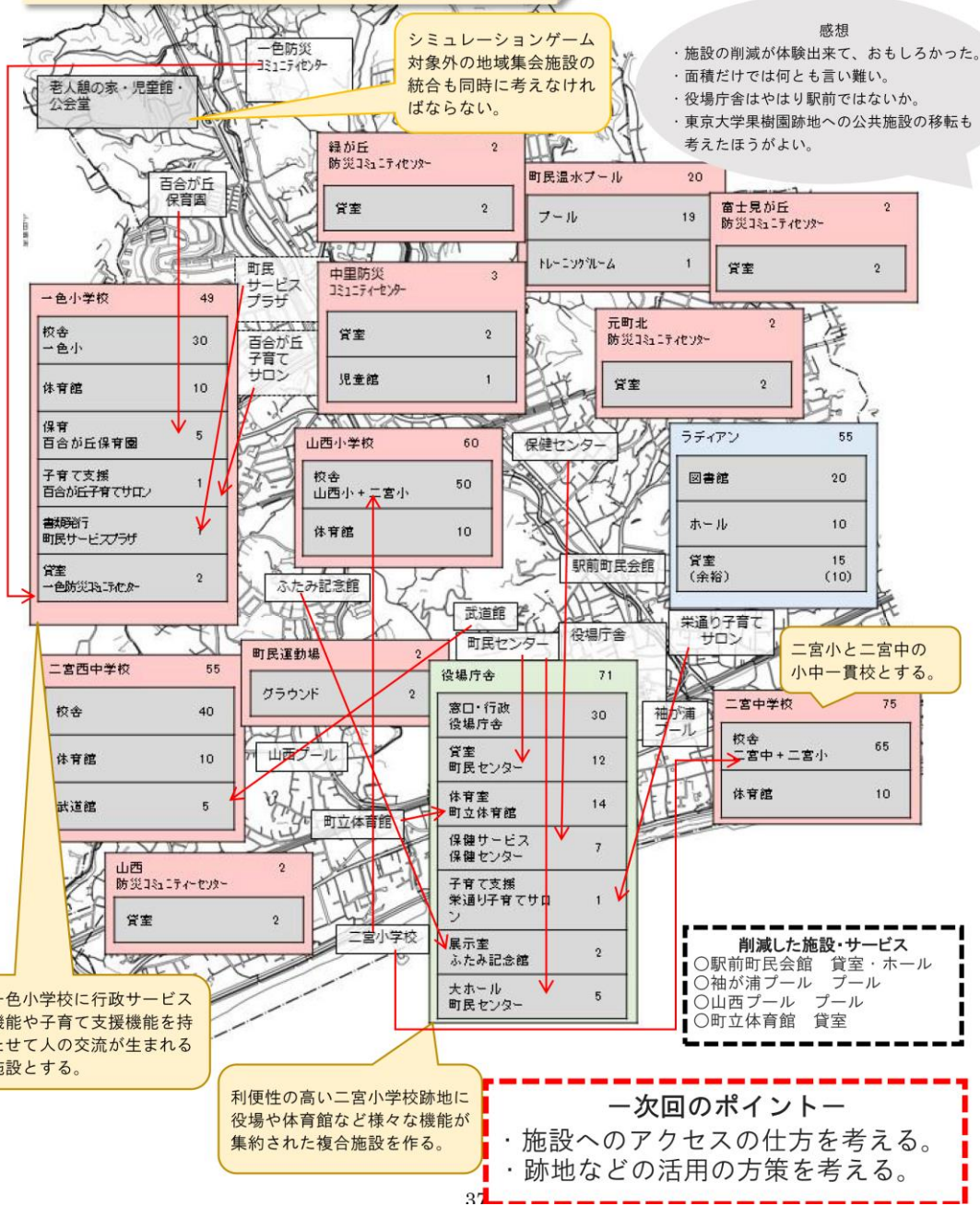
第4回 公共施再配置案 途中経過まとめ【2班】

ーコンセプトー

- ・ 利便性の高い駅前に機能を充実させる。
- ・ 現存の施設を極力活用する。
- ・ 学校を地域の拠点とする。

建物規模ポイントの集計結果

	建物規模ポイント	削減ポイント
現在	540pt	-
目標	390pt	-150pt
結果	398pt	-142pt



第4回の検討の続きから、公共施設の統廃合を検討し、町民ワークショップにおける公共施設再配置案を2案まとめました。

再配置の考え方 まとめ【第5回】

1班の考え方

- ・駅を降りて青空がよく見えるのは、町の大きな長所。駅前の広々とした空間を維持し、小学校に保育機能を加え、青空拠点とする。
- ・山西小学校跡地に中学校を設置して、一色小学校と連携した文教拠点とする。
- ・大きな施設を廃止する代わりに貸館機能を維持のため、小規模な防災コミュニティセンターを設置する。
- ・町民温水プールを売却する代わりに小学校にプールを設置して、幼稚園などと相互利用ができないか。

2班の考え方

- ・駅前に役場庁舎を移転させ、民間の商業施設やオフィスなどを入居させた様々な機能が集約した駅前を発展させるような施設とする。
- ・二宮小学校は、二宮中学校と小中一貫校とする。
- ・東京大学果樹園跡地は、広く自然豊かな場所であるため、健康・子育ての拠点とする。
- ・ラディアンの隣の駐車場は道の駅のような活用ができないか。

両班共通の考え方

- ・学校の数を削減し、統合するとともに地域の拠点とし機能を複合化する。
- ・役場庁舎を現在の位置から移転させ、跡地を駐車場とする。
- ・新しい役場庁舎は様々な機能を複合化する。
- ・二宮西中学校を、体育館や町民運動場など一体のスポーツの拠点にする。
- ・地域ごとに防災コミュニティセンターは維持する。
- ・ラディアンはふたみ記念館などと複合化し、文化施設の利用を促進する。



第5回 公共施再配置案 まとめ【1班】

ーコンセプトー

- ・地域住民が豊かな生活を送れる町
- ・地域ごとに拠点をつくる。
- ・駅前を二宮らしい空が広がる空間とし「青空拠点」を位置付ける。

建物規模ポイントの集計結果

	建物規模ポイント	削減ポイント
現在	540pt	—
目標	390pt	-150pt
結果	380pt	-160pt

削減した施設・サービス

- 駅前町民会館 貸室・ホール
- 町民センター ホール
- 町民温水プール プール
- 袖が浦プール プール
- 町立体育館 貸室・体育室・トレーニングルーム
- 山西小学校 体育館

文教拠点

一色小学校	58
校舎 一色小+二宮小+山西小	45
体育館	10
書類発行 町民サービスプラザ	1
プール	2

町民サービスプラザ	書類発行
百合が丘子育てサロン	子育て支援

町民温水プール	プール
トレーニングルーム	

元町北 防災コミュニティセンター	2
貸室	2

青空拠点

ラディアン	55
図書館	20
ホール	10
貸室 (余裕)	15 (8)
展示室 (ふたみ記念館)	2

役場庁舎	51
窓口・行政 役場庁舎	30
子育て支援 栄通り子育てサロン	1
貸室 町民センター	12
トレーニングルーム 町民温水プール	1
保健サービス 保健センター	7

二宮西中学校	校舎 体育館
ふたみ記念館	展示室
二宮西スポーツ施設 (二宮西中学校跡)	25
子どもの遊び場	10
武道館 武道館	5
体育館 二宮西中学校	10
町民運動場	2
グラウンド	2

山西小学校	校舎 体育館
B中学校 (山西小学校跡)	90
校舎 二宮中+二宮西中	80
体育館 二宮中	10

駅前町民会館	ホール・貸室
--------	--------

二宮中学校	校舎 体育館
-------	-----------

山西プール	5
プール	5

町立体育館	体育室 トレーニングルーム 貸室
一宮小学校	校舎 体育館

役場庁舎	窓口・行政
町民センター	ホール 貸室

栄通り子育てサロン	子育て支援
防災コミュニティセンター (袖が浦プール跡)	2
貸室	2

山西 防災コミュニティセンター	2
貸室	2

防災コミュニティセンター (町立体育館跡)	2
貸室	2

A小学校 (二宮小学校跡)	78
校舎 二宮小+山西小	60
体育館 二宮小	10
保育 百合が丘保育園	5
子育て支援 百合が丘子育てサロン	1
プール	2

袖が浦プール	プール
--------	-----

凡例

建物使用可	建物使用不可	新規建物	建物廃止	借り上げ	統 : 統合	売 : 売却
既存サービス	新規サービス				複 : 複合化	移 : 移転

第5回 公共施再配置案 まとめ【2班】

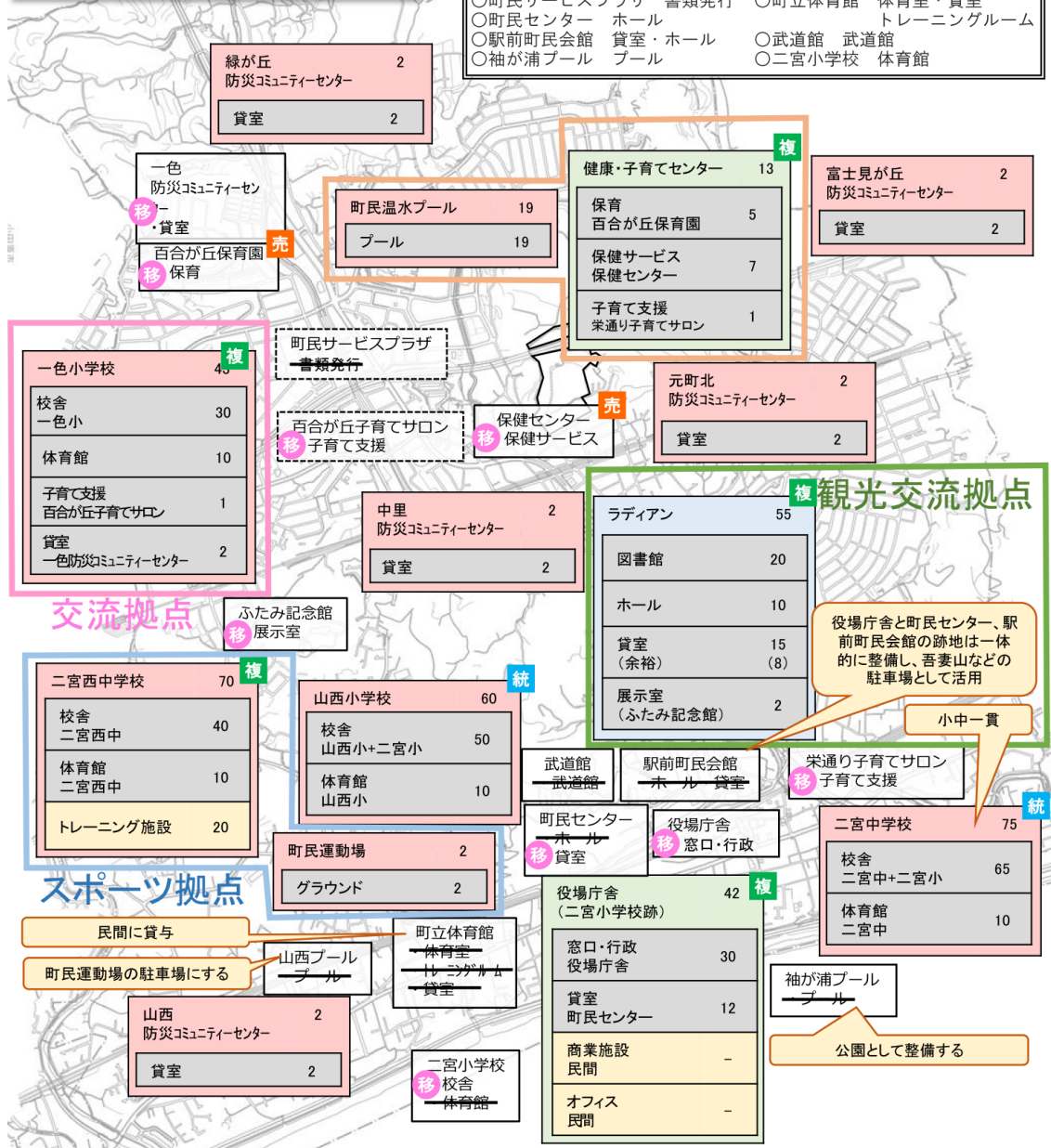
コンセプト

- ・既存施設を有効活用
- ・地域ごとに拠点をつくる
- ・駅前に商業を集約し活性化
- ・東大果樹園跡地を健康・子育て拠点に
- ・「西中とグラウンド」はスポーツ拠点に

建物規模ポイントの集計結果

	建物規模ポイント	削減ポイント
現在	540pt	—
目標	390pt	-150pt
結果	389pt	-151pt

削減した施設・サービス	削減ポイント
○山西プール	プール 1
○町民サービスプラザ	書類発行 1
○町民センター	ホール 1
○駅前町民会館	貸室・ホール 1
○袖が浦プール	プール 1
○山西プール	プール 1
○町立体育館	体育室・貸室 1
○町民センター	ホール 1
○駅前町民会館	貸室・ホール 1
○武道館	武道館 1
○二宮小学校	体育館 1



交流拠点

観光交流拠点

スポーツ拠点

凡例

建物使用可	建物使用不可	新規建物	建物廃止	借り上げ	統 : 統合	売 : 売却
既存サービス	新規サービス				複 : 複合化	移 : 移転

最後に シミュレーションゲームを通して



○アドバイザー 山崎教授より

- ・案のできるプロセスが非常に面白く、予想以上の大胆な提案を見ることができました。
- ・二宮町は、将来の町の公共施設について、自分のこととしてとらえるには良いスケール感であったと思います。
- ・ワークショップを通じて、情報交換をしたり日々の思いを共有したり出来たのではないのでしょうか。
- ・ワークショップでのプロセスは、これからの二宮町にとって、大変大きな成果だと思います。

参加者のみなさんの感想



- ・どんどん人口が減っていくので、コンパクトシティの考えを積極的に取り入れるべきだと思います。

- ・海と山などの自然に恵まれた空間に魅力を感じて移り住む人も多いので、二宮の良さを生かしたまちづくりを進めてほしいです。



- ・行政や住民、学生など様々な立場の人が1つの案を作るというのは、貴重な経験であったと思います。

- ・管理運営には、町の高齢者をうまく活用できる方法を考えてほしいなと思います。

- ・様々な提案をみることができ、とても勉強になりました。

参考資料3：マーケットサウンディング

(1) 国立小児病院跡地の有効活用に向けた対話型サウンディング調査

①調査対象地

国立小児病院跡地（住所：二宮町山西 240 番 5 他）

②目的

町有地のうち、国立小児病院跡地の有効活用に対して、広く民間事業者から、立地に対する評価、施設整備など活用アイデア、事業への参入意向を聞くことを目的として、対話型サウンディングを実施し、活用の可能性を調査しました。

③調査実施スケジュール

日程	内容
平成 29(2017)年 11 月 13 日	対話型サウンディング実施の公表
平成 29(2017)年 11 月 15 日 ～平成 29(2017)年 11 月 29 日	現地説明会参加申し込み受付
平成 29(2017)年 11 月 30 日	現地説明会の実施
平成 29(2017)年 11 月 30 日 ～平成 29(2017)年 12 月 27 日	対話型サウンディング実施の申し込み受付
平成 30(2018)年 1 月 15 日 ～平成 30(2018)年 1 月 19 日	対話型サウンディングの実施
平成 30(2018)年 3 月	実施結果の概要公表

④サウンディングの対象

- ・対象地を使って事業を行う可能性のある企業、団体
- ・対象地を使った事業をコーディネートできる者

⑤サウンディング内容

1. 対象地のポテンシャル、事業アイデアに関して
 - ・対象地において事業成立が考えられる事業内容
(住宅、飲食店、教育施設等具体的に)
 - ・対象地のメリット・デメリット
2. 子育て支援機能について
 - ・想定される子育て支援機能
 - ・運営・維持管理内容
3. 地域貢献機能について
 - ・想定される地域貢献機能
 - ・整備内容
 - ・運営・維持管理内容
4. 事業方式について
 - ・土地の扱いについて(売却、定期借地、その他)
 - ・事業費、資金計画
 - ・事業期間
5. その他
 - ・二宮町のその他の公共施設や民間施設との連携
 - ・二宮町のその他の町有地との連携

⑥結果

実施計画公表時に記載

(2) スポーツ施設包括管理についてのヒアリング

①対象スポーツ施設

- ・町民温水プール
- ・その他スポーツ施設：町立体育館、町民運動場、山西プール

②目的

町民温水プールに関して民間事業者へヒアリングを実施し、民間活力導入による最適な管理運営の可能性を調査しました。また、町民温水プール及びその他スポーツ施設に関して、民間事業者による包括的な管理運営の可能性を調査しました。

③調査実施スケジュール

対象企業の抽出	平成29(2017)年11月上旬
アポイント調整等	平成29(2017)年11月中旬
ヒアリング実施	平成30(2018)年1月
結果取りまとめ	平成30(2018)年3月

④サウンディング内容

<p>1. 町民温水プールの管理運営</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 事業主体：民間（買取／貸付）または公営（指定管理者制度）の別(2) 運営の範囲（施設全体／施設の一部のみ等）(3) 事業期間(4) 価格(5) 自主事業の実施意向 <p>2. 町民温水プール及びその他スポーツ施設の包括的な管理運営</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 事業主体：民間（買取／貸付）または公営（指定管理者制度）の別(2) 運営の範囲（施設全体／施設の一部のみ等）(3) 事業期間(4) 価格(5) 自主事業の実施意向
--

⑤結果

実施計画公表時に記載

参考資料4：町民意見募集

(1) 目的

実施計画への町民意見反映のため町民意見募集を実施しました。

(2) 募集期間

平成30(2018)年1月5日(金)～平成30(2018)年1月25日(木)

(3) 閲覧場所

企画政策課窓口、ホームページ、町政資料閲覧コーナー(役場2階)、
生涯学習センターラディアン、図書館、町民サービスプラザ、
町民活動サポートセンター

(4) 提出方法

任意様式に必要な事項(意見募集名称、氏名、住所、意見)を記入の上、次のいずれかの方法で提出していただきました。

- ①郵便
- ②FAX
- ③メール
- ④企画政策課へ持参

(5) 対象

町内在住または在勤・在学の方

(6) 結果

実施計画公表時に記載

参考資料 5 : 公共施設現況調査の概要

(1) 目的

二宮町の5つの行政施設(町立体育館、町民温水プール、駅前町民会館、保健センター、武道館)について、大規模更新に向けた課題について整理をするとともに近い将来必要となる工事費用を把握するため調査を行いました。

公共施設現況調査の結果は、実施計画の個別施設の計画に反映しました。

表 対象施設一覧

施設名称	二宮町 立体育館	二宮町民 温水プール	二宮町 駅前町民会館	二宮町 保健センター	二宮町 武道館
延床面積	2,141.02 m ²	2,022.37 m ²	689.12 m ²	975.70 m ²	644.47 m ²
構造	RC造 (一部S造)	RC造	S造 (一部W造)	RC造	RC造
規模	地上2階 地下1階建	2階建	1階建 (一部2階有)	3階建	1階建
竣工 年月日	昭和60 (1985)年 3月31日	平成6 (1994)年 2月28日	昭和33 (1958)年 3月30日	昭和61 (1986)年 3月31日	昭和55 (1980)年 3月30日

(2) 調査結果

施設名称	二宮町立体育館	二宮町民温水プール	二宮町駅前町民会館	二宮町保健センター	二宮町武道館																																																																																						
延床面積	2,141.02 ㎡	2,022.37 ㎡	689.12 ㎡	975.70 ㎡	644.47 ㎡																																																																																						
構造	RC造(一部S造)	RC造	S造(一部W造)	RC造	RC造																																																																																						
規模	地上2階 地下1階建	2階建	1階建(一部2階有)	3階建	1階建																																																																																						
竣工年月日	S60.3.31	H6.2.28	S33.3.30	S61.3.31	S55.3.30																																																																																						
大規模修繕	<p>建物内外にひび割れ多数。屋上防水層劣化。設備機器の錆、腐食多数。</p> <p>○概算工事費(万円)</p> <table> <tr><td>緊急対応</td><td>2</td></tr> <tr><td>レベル測定</td><td>10</td></tr> <tr><td>コンクリト・外部</td><td>3,235</td></tr> <tr><td>屋上等</td><td>1,410</td></tr> <tr><td>鉄骨</td><td>60</td></tr> <tr><td>金物</td><td>51</td></tr> <tr><td>建具</td><td>17</td></tr> <tr><td>内部</td><td>適宜</td></tr> <tr><td>電気</td><td>90</td></tr> <tr><td>空調</td><td>55</td></tr> <tr><td>衛生</td><td>適宜</td></tr> <tr><td>合計</td><td>4,930</td></tr> </table>	緊急対応	2	レベル測定	10	コンクリト・外部	3,235	屋上等	1,410	鉄骨	60	金物	51	建具	17	内部	適宜	電気	90	空調	55	衛生	適宜	合計	4,930	<p>建物内外にひび割れ多数。屋上防水層劣化。設備機器に錆が生じ、脱落・機能低下の恐れ。故障により使用していない機器がある。</p> <p>○概算工事費(万円)</p> <table> <tr><td>緊急対応</td><td>26</td></tr> <tr><td>レベル測定</td><td>10</td></tr> <tr><td>コンクリト・外部</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>屋上等</td><td>1,351</td></tr> <tr><td>金物</td><td>15</td></tr> <tr><td>建具</td><td>61</td></tr> <tr><td>内部</td><td>25</td></tr> <tr><td>外構</td><td>10</td></tr> <tr><td>空調</td><td>1,455</td></tr> <tr><td>衛生</td><td>1,350</td></tr> <tr><td>合計</td><td>6,303</td></tr> </table>	緊急対応	26	レベル測定	10	コンクリト・外部	2,000	屋上等	1,351	金物	15	建具	61	内部	25	外構	10	空調	1,455	衛生	1,350	合計	6,303	<p>耐震性なく倒壊の危険あり。更新または解体が望ましい。</p> <p>○概算工事費(万円)</p> <table> <tr><td>更新(建替え)</td><td>28,000</td></tr> <tr><td>解体(取壊し)</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>大規模改修</td><td>17,000</td></tr> <tr><td>合計</td><td>46,000</td></tr> </table>	更新(建替え)	28,000	解体(取壊し)	1,000	大規模改修	17,000	合計	46,000	<p>建物内外にひび割れ多数。屋上も劣化が進行。各所金属に錆、腐食あり。空調機器が更新時期。</p> <p>○概算工事費(万円)</p> <table> <tr><td>緊急対応</td><td>11</td></tr> <tr><td>コンクリト・外部</td><td>1,365</td></tr> <tr><td>屋上</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>金属</td><td>62</td></tr> <tr><td>内部</td><td>適宜</td></tr> <tr><td>外構</td><td>10</td></tr> <tr><td>空調</td><td>2,990</td></tr> <tr><td>合計</td><td>5,438</td></tr> </table>	緊急対応	11	コンクリト・外部	1,365	屋上	1,000	金属	62	内部	適宜	外構	10	空調	2,990	合計	5,438	<p>躯体全体にひび割れ多数。建物内でコンクリートの剥落。屋上からの漏水もある。配管が劣化。</p> <p>○概算工事費(万円)</p> <table> <tr><td>レベル測定</td><td>10</td></tr> <tr><td>コンクリト・外部</td><td>4,675</td></tr> <tr><td>屋上</td><td>1,490</td></tr> <tr><td>建具</td><td>765</td></tr> <tr><td>内部</td><td>20</td></tr> <tr><td>電気</td><td>91</td></tr> <tr><td>衛生</td><td>190</td></tr> <tr><td>合計</td><td>7,241</td></tr> </table>	レベル測定	10	コンクリト・外部	4,675	屋上	1,490	建具	765	内部	20	電気	91	衛生	190	合計	7,241
緊急対応	2																																																																																										
レベル測定	10																																																																																										
コンクリト・外部	3,235																																																																																										
屋上等	1,410																																																																																										
鉄骨	60																																																																																										
金物	51																																																																																										
建具	17																																																																																										
内部	適宜																																																																																										
電気	90																																																																																										
空調	55																																																																																										
衛生	適宜																																																																																										
合計	4,930																																																																																										
緊急対応	26																																																																																										
レベル測定	10																																																																																										
コンクリト・外部	2,000																																																																																										
屋上等	1,351																																																																																										
金物	15																																																																																										
建具	61																																																																																										
内部	25																																																																																										
外構	10																																																																																										
空調	1,455																																																																																										
衛生	1,350																																																																																										
合計	6,303																																																																																										
更新(建替え)	28,000																																																																																										
解体(取壊し)	1,000																																																																																										
大規模改修	17,000																																																																																										
合計	46,000																																																																																										
緊急対応	11																																																																																										
コンクリト・外部	1,365																																																																																										
屋上	1,000																																																																																										
金属	62																																																																																										
内部	適宜																																																																																										
外構	10																																																																																										
空調	2,990																																																																																										
合計	5,438																																																																																										
レベル測定	10																																																																																										
コンクリト・外部	4,675																																																																																										
屋上	1,490																																																																																										
建具	765																																																																																										
内部	20																																																																																										
電気	91																																																																																										
衛生	190																																																																																										
合計	7,241																																																																																										
更新・建替え	—	—	○概算工事費(万円) 更新(建替え) 28,000 解体(取壊し) 1,000 大規模改修 17,000	—	○概算工事費(万円) 更新(建替え) 23,000 解体(取壊し) 1,400 大規模改修 13,000																																																																																						
耐震補強	○概算工事費(万円) 耐震補強工事 200 耐震診断 640 合計 840	—	○概算工事費(万円) 耐震補強工事 8,800 耐震診断 200 合計 9,000	○概算工事費(万円) 耐震補強工事 2,400 耐震診断 290 合計 2,690	○概算工事費(万円) 耐震補強工事 800 耐震診断 190 合計 990																																																																																						

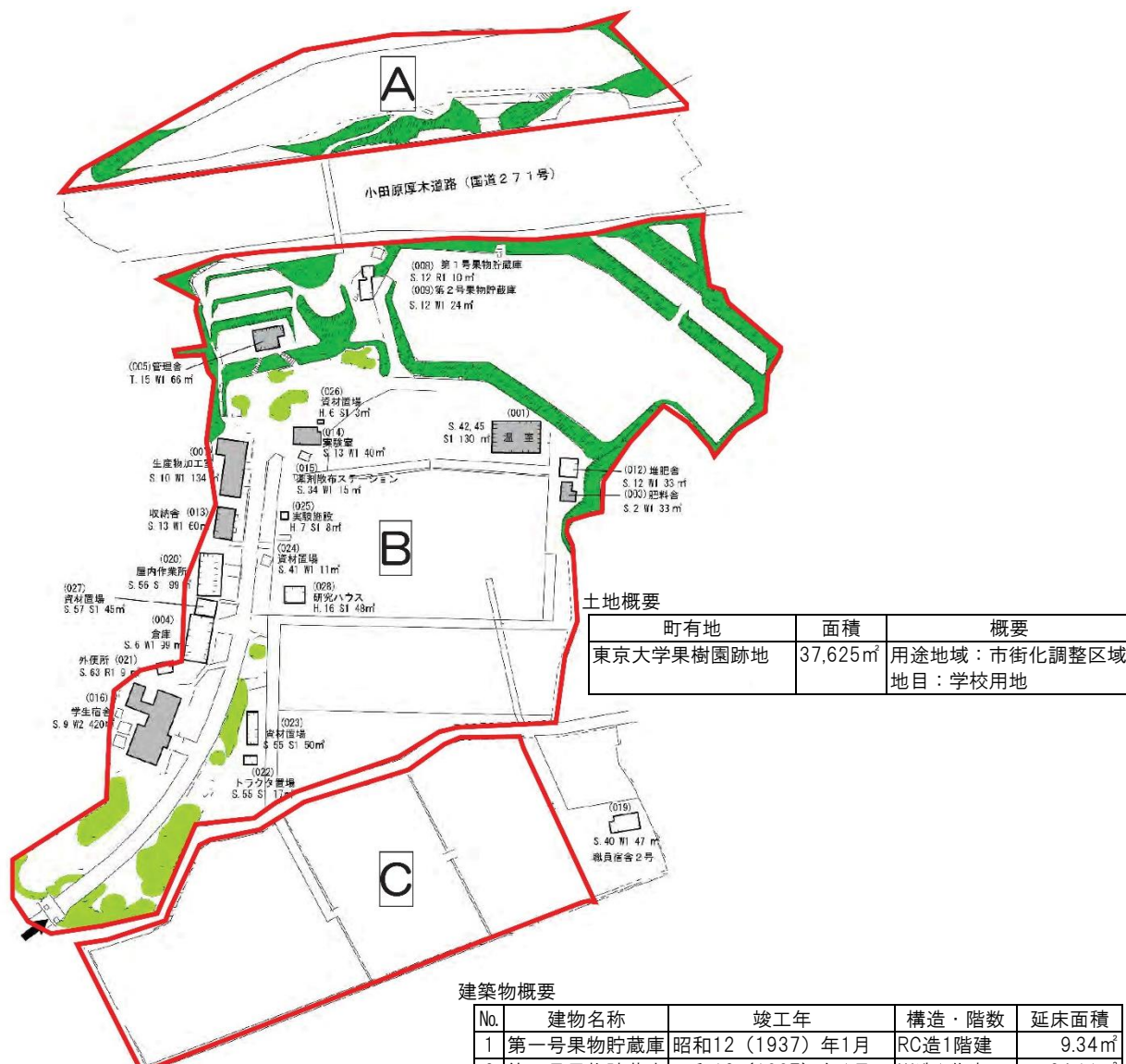
参考資料6：東京大学果樹園跡地現況調査の概要

(1) 目的

東京大学果樹園跡地の有効活用の検討を進めるにあたり、現在の土地利用及び既存建築物の状況に関する整理・確認・地形条件の把握を行いました。

調査の結果は、今後の検討に向けた基礎資料として活用していきます。

図 対象地・対象建築物位置図



※ RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造、W造：木造

(2) 調査結果

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
施設名称	第一号果物貯蔵庫	第二号果物貯蔵庫	管理舎	実験室	生産物加工室	収納舎	屋内作業場	第一号倉庫	学生宿舎	
構造	RC造1階	木造1階	木造1階	木造1階	木造1階	木造1階	S造1階	木造1階	木造2階	
延床面積	9.34 m ²	24.11 m ²	66.10 m ²	39.70 m ²	134.20 m ²	59.50 m ²	105.12 m ²	94.66 m ²	419.20 m ²	
評価	構造	○残置	△補修	△補修	△補修	×更新	×更新	×更新	×更新	△補修
	躯体基礎	○残置	○残置	○残置	△補修	×更新	×更新	×更新	○残置	△補修
	外部仕上	○残置	×更新	×更新	×更新	×更新	×更新	×更新	×更新	×更新
	内部仕上	○土間残置	○土間残置	△土間補修	△土間補修	△土間補修	○土間残置	×更新	×更新	△土間補修
	壁・天井	×更新	×更新	×更新	×更新	×更新	×更新	×更新	×更新	×更新
その他	—	—	—	×庇更新	×庇更新	—	—	—	×庇・手摺更新	
方針(案)	仕上更新、設備更新	躯体補修、仕上更新、設備更新	躯体補修、仕上更新、設備更新	躯体補修、仕上更新、設備更新	建替え	建替え	建替え	建替え	躯体補修、仕上更新、設備更新	
継続使用に必要な補修・更新概算費用(万円)	仕上更新 100 設備更新 15 計 115	躯体補修 45 仕上更新 260 設備更新 260 計 565	躯体補修 120 仕上更新 1,200 設備更新 900 計 2,220	躯体補修 75 仕上更新 700 設備更新 550 計 1,325	解体 175 新設 2,820~4,700 計 2,995~4,875	解体 80 新設 1,250~2,085 計 1,330~2,165	解体 130 新設 1,470 計 1,600	解体 130 新設 2,080~3,470 計 2,210~3,600	躯体補修 775 仕上更新 4,040 設備更新 5,565 計 10,360	
参考) 耐震補強費用(万円)	耐震診断 5 耐震改修 150 計 155	耐震診断 10 耐震改修 50 計 60	耐震診断 15 耐震改修 135 計 150	耐震診断 10 耐震改修 80 計 90	—	—	—	—	耐震診断 80 耐震改修 850 計 930	

■用語注釈

架 構：基礎より上の部分
更 新：撤去・復元
建替え：解体・新設

■結果・評価について

いずれも目視調査(非破壊)であり、仕上げなどによって被覆されている躯体などの部分については仕上げ撤去時に再調査を行うことが望ましい

※金額は、税抜き、経費込み

※建替えでない場合の概算費用は、耐震診断の結果によって変わる可能性あり

